

平成23年度

住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業  
(住宅に係るもの)

## 補助事業ポータル 操作マニュアル

### ※必ずご確認ください※ 使用上の注意点

◆「公募要領」と「様式及び作成要領」をよく理解した上で活用してください

本機能は補助事業申込書の一部を作成するための機能であり、申込内容が適正であることを保証するものではありません。公募要領を理解しないで正確に活用することはできませんので、ご注意ください。

◆本機能は申込みを完了・受付するものではありません

全ての入力が終わっても補助事業の申込みを完了することはできません。  
入力完了後、申込書式を出力し、全ての添付書類と併せて郵送してください。  
申込期間内に到着した書類に対して受付を行います。

◆入力した情報と出力した書類をご確認ください

本機能上で入力された情報はSIIのデータベースに登録され、審査過程で活用されます。  
申込書類に記載された内容と申込書作成機能上で入力した情報に相違がないことを必ず確認してください。

平成23年8月

<b>申込書作成機能について</b>	<b>P.2</b>
・申込書作成機能を使った補助事業申込みの流れ	P.3
・補助事業ポータルへのログイン方法	P.4
・申込書作成機能の構成	P.5

「新築、増築及び改築」と「既築」では、入力項目が大きく異なります。

<b>登録方法 事業概要・事業計画 (新築、増築及び改築)</b>	<b>P.6</b>
・入力-補助事業申込書	P.7
・事業概要登録後にできること	P.15
・入力-エネルギー算出根拠	P.17
・入力-導入住宅エネルギー基準根拠	P.21
・入力-システム導入前の住宅	P.23
・入力-過去のエネルギー使用実績値	P.23

<b>登録方法 事業概要・事業計画 (既築)</b>	<b>P.26</b>
・入力-補助事業申込書	P.27
・事業概要登録後にできること	P.37
・入力-エネルギー算出根拠	P.39
・入力-断熱改修の仕様	P.45

<b>登録方法 費用総括表</b>	<b>P.47</b>
・費用総括表 編集ページ	P.48
・入力-費用明細	P.49

<b>入力を終えたら</b>	<b>P.51</b>
・PDFの作成・出力	P.52
・登録された申込の検索	P.53

<b>新規システム事前相談票</b>	<b>P.55</b>
・申込書作成機能を使った新規システム事前相談の流れ	P.56
・入力-新規システム事前相談票	P.57
・新規システム概要登録後にできること	P.61
・PDFの作成・出力	P.62
・登録された相談票の検索	P.63

## 申込書作成機能・本書の留意事項

### ◆保存と入力完了

登録作業が一定以上進むと、作業途中でも登録内容の保存ができます。また、いつでも保存した内容呼び出して作業を再開することができます。ただし、一度登録内容を確定させると登録内容の変更はできません。

### ◆選択入力による分岐

補助事業申込書等を登録する際の入力方法として、選択肢から該当するものを選ぶ方法があります。項目によっては、選択後に入力項目が追加されることがあります。

### ◆イメージ画像

本書には、入力画面などのイメージ画像を載せておりますが、お使いのPC環境により、文字の配置などが実際の画面とイメージ画像で若干異なる箇所が生じることがございます。また、本書作成時のイメージ画像であり、実際の申込書作成機能と異なる場合がございます。

### ◆推奨環境

ポータルは、以下の環境でご使用ください。

〔ソフト〕 ★Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト

〔ブラウザ〕

★Microsoft Internet Explorer 7.0、8.0

★Mozilla Firefox 3.6、4.0

# 申込書作成機能について

## 申込書作成機能を使った補助事業申込みの流れ

### 1 補助事業ポータルにログインする

詳細 P.4

SIIのホームページでアカウント登録を行ってください。  
登録されたメールアドレスに、ログインに必要なURL、ID、パスワードが送信されます。



### 2 申込書作成機能に入力

新築、増築及び改築 詳細 P.6

既築 詳細 P.26

補助事業申込書等の作成に必要な情報を入力します。

**2-1 事業概要 登録** ▶ 主に「補助事業申込書」に記載される情報を入力

**2-2 事業計画 登録** ▶ 主に「実施計画書」「費用総括表」に記載される情報を入力

◆ 補助事業を行った後の住宅について

エネルギー算出根拠

導入住宅のエネルギー基準根拠

◆ 補助事業を行う前の住宅について

システム導入前の住宅

過去のエネルギー使用実績値

◆ 補助事業にかかる費用について

費用総括表

※ 入力は順不同  
途中保存も可能

**2-3 入力完了** ▶ **2-1** **2-2** で入力した内容が確定 ※入力完了すると、編集できなくなります。

新規システムを導入する住宅で補助事業に申込み場合は、そのシステムについて「新規システム事前相談票」をSIIにFAXする必要があります。

補助事業ポータルでは、「新規システム事前相談票」についても、登録・作成ができます。(⇒P.55)



### 3 作成した書類を出力

詳細 P.52

**2** で入力した内容をもとに、PDFファイルを作成し、右の書類が出力できるようになります。

補助事業申込書

実施計画書

費用総括表



### 4 補助事業申込書に捺印し、添付書類と併せて郵送にて提出

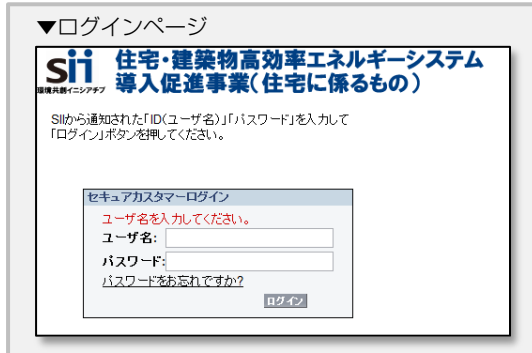
**3** で出力した書類を含む、申込みに必要な全ての書類をSII宛てに郵送します。  
必ず、補助事業申込書に捺印してください。

## 補助事業ポータルへのログイン方法

### 1 「ID (ユーザ名)」 「パスワード」 を入力

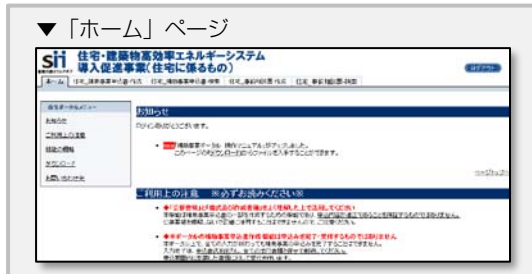
SIIのホームページでアカウント登録した際に発行された「ID (ユーザ名)」 「パスワード」を入力し、**ログイン** をクリックしてください。

- ※ 「ID (ユーザ名)」 「パスワード」 は登録確認メールの文末に記載されています。
- ※ 「ID (ユーザ名)」 「パスワード」 を入力する際に、文字を打ち込んで入力することもできますが、登録確認メールから、テキストをコピーしてそれぞれ貼り付けると、入力ミスを防ぐことができます。



### 2 ログイン完了

「ID (ユーザ名)」 「パスワード」 が正しく入力されていれば、補助事業ポータルの「ホーム」ページが表示され、ログイン完了となります。



### ※ 「パスワード」 の変更 (初回ログイン時)

ポータルに初めてログインした後に、パスワードがリセットされますので、新しいパスワードを設定してください。

- ※ 新しいパスワードは任意の文字列で設定できます。
- ※ セキュリティのため、8文字以上で数字と文字を組み合わせたものを設定してください。

〔パスワード設定手順〕

- ① 新しいパスワードを入力してください。
  - ② 確認のため、もう一度、新しいパスワードを入力してください。
  - ③ ①②が一致していれば、新しいパスワードが設定されます。
- ※ 登録確認メールに記載されたパスワードは使用できなくなります。



### ※ 「パスワード」 を忘れたら

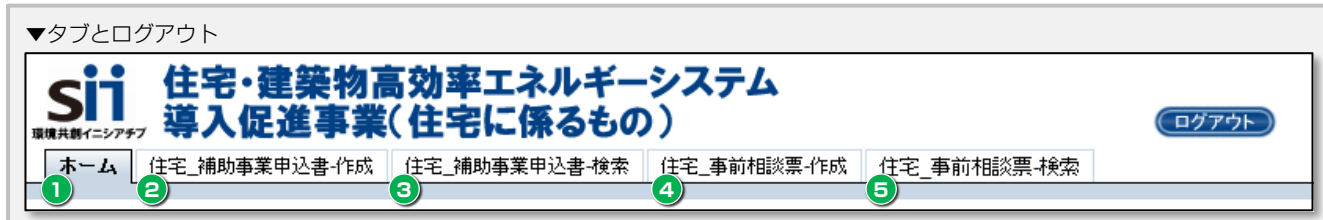
「パスワード」を忘れた場合、再発行が必要になります。ログインページの**パスワードをお忘れですか?** をクリックして、再発行手続きを行ってください。

〔パスワード再発行手順〕

- ① ログインページの**パスワードをお忘れですか?** をクリックしてください。
  - ② ID (ユーザ名) を入力してください。
  - ③ 登録したメールアドレスに再発行されたパスワードが記載されたメールが送られます。
- ※ ID (ユーザ名) は再発行できません。IDを紛失した場合は、SIIホームページ (<http://www.sii.ro.jp>)より、再度アカウント登録を行っていただく必要があります。

## 申込書作成機能の構成

申込書作成機能は、画面上部のタブにより大きく5つのページに分かれています。  
また、画面右上の **ログアウト** から、ログアウトできます。



### ◆各タブの機能

#### ① ホーム

- ▶ SIIからのお知らせや注意事項などが表示されます。内容は随時更新されますので、ご確認ください。
- ▶ 補助事業に関する書類や様式をダウンロードできます。

#### ② 住宅\_補助事業申込書-作成

新築、増築及び改築 詳細 P.6

既築 詳細 P.26

- ▶ 新規の補助事業を登録できます。
- ▶ 入力された情報から「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDFの作成・出力ができます。

詳細 P.52

※ 手続代行者は、複数の補助事業を登録することができます。  
ただし、1物件につき1申込み、同一申込者が複数の物件を申込みすることはできません。

#### ③ 住宅\_補助事業申込書-検索

詳細 P.53

- ▶ 過去に登録を行った補助事業を検索し、閲覧・編集ができます。

#### ④ 住宅\_事前相談票-作成

- ▶ 新規システムを提案する場合、「新規システム事前相談票」の作成ができます。

詳細 P.57

- ▶ 入力された情報から「新規システム事前相談票」のPDFの作成・出力ができます。

詳細 P.62

#### ⑤ 住宅\_事前相談票-検索

詳細 P.63

- ▶ 過去に登録を行った「新規システム事前相談票」を検索し、閲覧・編集ができます。

**登録方法 事業概要・事業計画**  
**(新築、増築及び改築)**

入力-補助事業申込書①

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

<b>1</b>	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
<b>2</b>	申込者情報	2-1 郵便番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください
		2-2 都道府県*	<input type="text"/>
		2-3 市区町村*	<input type="text"/>
		2-4 丁目・番地*	<input type="text"/>
		2-5 建物名・部屋番号	<input type="text"/>
		2-6 ふりがな*	<input type="text"/> <input type="text"/>
		2-7 氏名*	<input type="text"/> <input type="text"/> ※同一人物が複数の申込みはできません ※外字等変換不可の場合は、「略字」または「ひらがな」で入力してください
		2-8 電話番号*	<input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください
<b>3</b>	手続代行者 企業情報	3-1 郵便番号	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください
		3-2 都道府県	<input type="text"/>
		3-3 市区町村	<input type="text"/>
		3-4 丁目・番地	<input type="text"/>
		3-5 建物名・部屋番号	<input type="text"/>
		3-6 会社名	<input type="text"/>
		3-7 代表者等名	<input type="text"/> ※申込書を出力後、捺印される方のお名前を入力してください
<b>4</b>	手続代行者 連絡先	4-1 担当者	<input type="text"/>
		4-2 メールアドレス	<input type="text"/> ※携帯電話のメールアドレスは登録しないでください
		4-3 所属	<input type="text"/>
		4-4 都道府県	<input type="text"/>
		4-5 市区町村	<input type="text"/>
		4-6 丁目・番地	<input type="text"/>
		4-7 建物名・部屋番号	<input type="text"/>
		4-8 電話番号 FAX番号	<input type="text"/> <input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください

14

確認

※高効率給湯器(CO2削減型)・エコウォーム給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器の補助を申込み場合は、上記のいずれかにチェックすること



**1 申込書を作成する年月日を入力してください。**

※ [今日] をクリックすると、入力作業当日の日付が表示されます。

**2 申込者について、各項目を入力してください。**

※補助事業申込書に捺印する方になります。

**2-1 郵便番号を入力【半角/数字】**

▶ 入力後に [郵便番号検索](#) をクリックすると、**2-2** **2-3** **2-4** に住所が表示されます。

※ ハイフン (-) は入力しないでください。

**2-2** ~ **2-4** 表示された住所を確認し、丁目以降を入力

※ 実際の住所と異なる場合は、入力して修正してください。

※ 都・道・府・県まで入力してください。 ×：東京 ○：東京都

※ 丁目以降は、数字とハイフンで入力してください。 ×：1丁目2番3号 ○：1-2-3

※ 新築で住居表示がない場合は、地番で入力してください。

**2-5 建物名・部屋番号がある場合は入力**

**2-6 ふりがなと氏名を入力**

**2-7** ※ 変換できない漢字の場合は、略字もしくはひらがなで入力してください。

**2-8 電話番号を入力【半角/数字】**

※ ハイフン (-) は入力しないでください。

※ 市外局番から入力してください。

**3 手続代行者企業情報を入力してください。**

※手続代行者がない場合は、入力不要です。

**3-1** ~ **3-5** **2-1** ~ **2-5** と同様の入力規則で入力

**3-6 会社名を入力**

※ 「株式会社」なども省略せずに入力してください。

**3-7 企業の代表者等の氏名を入力**

※ 本事業の担当者ではありません。

**4 手続代行者連絡先を入力してください。**

※手続代行者がない場合は、入力不要です。

**4-1 担当者氏名を入力**

※ 補助事業申込書に捺印する方になります。

**4-2 業務で使用しているメールアドレスを入力【半角/英数字記号】**

※ 携帯電話のメールアドレスは登録しないでください。

**4-3** **4-1** の担当者が所属している部署名を入力

※ 部署名がない場合は、入力不要です。

**4-4** ~ **4-6** **4-1** の担当者が勤務する事業所の住所について、それぞれ入力

※ 都・道・府・県まで入力してください。 ×：東京 ○：東京都

※ 丁目以降は、数字とハイフンで入力してください。 ×：1丁目2番3号 ○：1-2-3

**4-7**

**4-1** の担当者が勤務する事業所について、**2-5** **2-8** と同様の入力規則で入力

**4-8**

入力-補助事業申込書②

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1

管理情報

申込日\*

平成  年  月  日 [今日]

4-8

電話番号  
FAX番号

※ハイフン(-)は入力しないでください

5

工事情報

5-1

システム区分\*

--なし--  ※どちらかを選択してください  
※公募要領「(表3)定型システム一覧」を参照してください

5-2

工事区分\*

--なし--  ※いずれかを選択してください

5-3

モデル区分\*

--なし--  ※いずれかを選択してください

5-4

システム番号\*

システム区分を選択してください。

6

工事対象住宅  
所在地

6-1

郵便番号\*

郵便番号検索  
※ハイフン(-)は入力しないでください  
※同一住宅で複数の申込みはできません

6-2

都道府県\*

6-3

市区町村\*

6-4

丁目・番地\*

※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください

6-5

建物名・部屋番号

6-6

地域区分\*

--なし--   
※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください

6-7

居住者人数(予定)\*

人

6-8

延べ床面積\*

0.00 m<sup>2</sup>…(?) ※小数点以下2桁で入力してください

地下2F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

地下1F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

1F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

床面積

2F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

3F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

4F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

5F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

7

工事対象住宅  
概要

工事区分及び、モデル区分を選択してください。

8

工事期間

工事着工予定日\*

平成  年  月  日  
※予約者決定後、着工してください

工事完了予定日\*

平成  年  月  日

9

先行予約者決定

先行予約者決定\*

希望する  希望しない

※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエバク給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込す場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

**5 申込対象となる工事情報について、各項目を選択してください。**

※詳細は公募要領にて、ご確認ください。

**5-1** システム区分[ 定型システム / 新規システム ]を選択  
※新規システムの場合は、別途システム提案が必要です。

**5-2** [新築] [増築] [改築]のいずれかを選択

**5-3** モデル区分[ A1 / A4 / A10 など]を選択

参照：公募要領 P.19-表2

**5-4** システム番号を選択 (入力)

※システム番号が表示されない場合、該当する定型システムがありません。

新規システムの事前相談を行い、新たなシステム番号の交付を受けてください。(⇒P.53)

参照：公募要領 P.21-表3

**6 申込対象となる住宅について、各項目を入力・選択してください。**

**6-1** ～ **6-5** **2-1** ～ **2-5** と同様の入力規則で入力

**6-6** 該当する住宅事業建築主の判断基準による地域区分を選択  
※区分の詳細は、公募要領の巻末を参照してください。

**6-7** 居住する予定の人数を入力【半角/数字】

**6-8** 延べ床面積とフロアごとの床面積をすべてのフロアについて入力【半角/数字】  
※小数第二位まで入力してください。入力がない場合、小数点以下は「00」となります。

**7 申込対象となる住宅の工法[ 木造軸組 / 軽量鉄骨造 / RC / その他 など ]を選択してください。**

※ [その他] を選択した場合、工法をテキスト入力してください。

《 **5-2** を選択すると、下記画面になります》

The screenshot shows a form interface for '7 工事対象住宅概要' (Project Overview). A dropdown menu for '工法\*' (Construction Method) is visible, with the selected option being '--なし--' (None).

**8 申込対象となる住宅の工事の予定日について、各項目を入力してください。**

**8-1** 工事着工の予定日を入力【半角/数字】  
※予約者決定後に工事着工を行ってください。

**8-2** 工事完了の予定日を入力【半角/数字】  
※平成24年1月15日より前に工事完了してください。  
※先行予約者決定の場合は、平成23年8月31日より前に工事完了してください。  
(二次公募では、先行予約者決定はありません)

入力-補助事業申込書④

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
2-1	郵便番号*	<input type="text"/>	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-1	郵便番号*	<input type="text"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※同一住宅で複数の申込みはできません
6-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-3	市区町村*	<input type="text"/>	
6-4	丁目・番地*	<input type="text"/>	※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください
6-5	建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
6-6	地域区分*	--なし--	※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください
6	工事対象住宅所在地	6-7 居住者人数(予定)*	<input type="text"/> 人
		6-8 延べ床面積*	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> …(㎡) ※小数点以下2桁で入力してください
		地下2F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		地下1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		床面積	2F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			3F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			4F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			5F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
7	工事対象住宅番号	工事区分及び、モデル区分を選択してください。	
8	工事期間	8-1 工事着工予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ※予約者決定後、着工してください
		8-2 工事完了予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
9	先予約者決定	先予約者決定*	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
10	他補助金への申請状況	10-1 他補助金申込の有無*	--なし--
11	導入システム	システム区分、モデル区分、システム番号を選択してください。	
12	追加的節電対策	追加的節電対策*	<input type="checkbox"/> 申込む <input type="checkbox"/> 申込まない
13	排出削減事業への参加	排出削減事業への参加	<input type="checkbox"/> 国が運営委託する排出削減事業(グリーン・リンケージ(倶楽部(高効率給湯器)) <input type="checkbox"/> その他の排出削減事業 ※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、 導入する場合は、 又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込む場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

**9 先行予約者決定の希望について、該当するものをチェックしてください。**

※ 一次公募で先行予約者決定を希望する場合、事業期間は予約者決定（平成23年7月上旬予定）～平成23年9月15日までとなります。  
二次公募では、先行予約者決定はありません。（二次公募の申込時には、9 は表示されません）

**10 本事業以外の補助金への申込みについて、選択してください。**

**10-1** 申込の有無を選択

※システム導入住宅において、他の補助金等（エコポイントを含む）に申請している（または申請予定）場合、  
[あり]を選択し、**10-2** を入力してください。

《 **10-1** で [あり]を選択した場合》

**10-2** 該当する補助金の名称を入力

**11 申込対象となる住宅に導入するシステムについて、各項目を入力・チェックしてください。**

※ **5-1** **5-4** で選択した「システム区分」「モデル区分」により、表示内容は変動します。  
※ **5-1** で [新規システム]を選択した場合、「断熱改修の組み合わせ」を選択する欄がありますが、新築、増築及び改築では使用しません。

▼例) 「定型システム」「001-A1-新・増改築」を選択した場合

**11-1** 該当する空調設備にチェック

※すでにチェックされている場合、正しいかご確認ください。  
※[その他]をチェックした場合は、空調設備の種類をテキスト入力してください。

**11-2** 導入する給湯器にチェック

※[太陽熱+補助熱源][その他]をチェックする場合は、給湯機器の種類をテキスト入力してください。

**11-3** 導入する省エネナビのメーカー名と型式を入力

※省エネセンターが認定したものに限りです。

**11-4** 導入する付加価値機器がある場合は、該当する機器にチェック

入力-補助事業申込書④

si 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
2-1	郵便番号*	<input type="text"/>	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-1	郵便番号*	<input type="text"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※同一住宅で複数の申込みはできません
6-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-3	市区町村*	<input type="text"/>	
6-4	丁目・番地*	<input type="text"/>	※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください
6-5	建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
6-6	地域区分*	--なし--	※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください
6	工事対象住宅所在地	6-7 居住者人数(予定)*	<input type="text"/> 人
		6-8 延べ床面積*	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> …(㎡) ※小数点以下2桁で入力してください
		地下2F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		地下1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		床面積	2F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			3F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			4F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			5F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
7	工事対象住宅番号	工事区分及び、モデル区分を選択してください。	
8	工事期間	8-1 工事着工予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ※予約者決定後、着工してください
		8-2 工事完了予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
9	先行予約者決定	先行予約者決定*	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
10	他補助金への申請状況	10-1 他補助金申込の有無*	--なし--
11	導入システム	システム区分、モデル区分、システム番号を選択してください。	
12	追加的節電対策	追加的節電対策*	<input type="checkbox"/> 申込む <input type="checkbox"/> 申込まない
13	排出削減事業への参加	排出削減事業への参加	<input type="checkbox"/> 国が運営委託する排出削減事業(グリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)) <input type="checkbox"/> その他の排出削減事業 ※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込み場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

12 追加節電対策への申込みについて、該当するものをチェックしてください。

参照：公募要領 P.68～69

13 排出削減事業に参加する場合は、参加する事業にチェックしてください。

参照：公募要領 P.8 / P.67

※ 高効率給湯器を導入する場合は、いずれかの排出権事業へ参加する意思表示が必要です。

14 すべての項目への入力終了したら、クリックし、確認画面に進みます。

確認画面に表示された内容に誤りがなければ、

**保存する** をクリックし、概要の登録が完了となります。

概要の登録が完了した申込は、「住宅\_補助事業申込書-検索」タブで、呼び出せます。(⇒P.53)



入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。エラーを修正すると、確認画面に進みます。



以上で、事業概要の登録が完了となり、入力内容が保存されます。  
保存された事業概要は呼び出すことができます。(⇒P.53)

続いて、事業計画を登録してください。

## 事業概要登録後にできること

事業概要の登録が完了すると事業計画の登録と「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDFの作成・出力ができます。

▼「住宅\_補助事業申込書-作成」タブ：「補助事業申込書 詳細」ページ

補助事業申込書 詳細

補助事業申込書 概要

0 事業概要 編集 1 申込者 追加 7 取り下げ

※事業概要の特定項目を修正すると、既に入力・保存している事業計画の情報がクリアされますので、ご注意ください。

事業計画

◆システム導入後の住宅について

2 エネルギー算出根拠 3 導入住宅エネルギー基準根拠

◆システム導入前の住宅について

4 システム導入前の住宅 5 過去のエネルギー使用実績値

◆補助事業にかかる費用について

6 費用総括表 8 入力完了

PDF出力

9 PDF作成 補助事業申込書 10 PDF作成 実施計画書 11 PDF作成 費用総括表

12 補助事業申込書

管理情報

申込No.	JU-11050****
申込日	平成 23 年 5 月 9 日
補助事業対象年度	23
募集次区分	1
承認ステータス	仮登録
特記事項	
郵便番号	111****

### 0 事業概要 編集

▶登録済の事業概要を編集することができます。編集方法は入力時と同様です。

**!! 注意 !!**

事業概要の特定の項目を修正すると、既に入力・保存している事業計画の情報がクリアされます。事業計画の入力を行う前に、事業概要の以下の項目に誤りがないかを十分ご確認ください。

[変更すると事業計画の保存情報がクリアされる項目]

- システム区分
- 工事区分
- モデル区分
- システムの組合せ (付加価値機器)
- 地域区分
- 住宅の延床面積

▼注意事項

注意 工事情報を変更した場合、費用総括以外の情報は再入力となります。

このがらで登録しますが、よろしくです。



## 1 申込者 追加

▶ 申込者の追加ができます。連名で申込む場合に追加してください。

## 2 エネルギー算出根拠

詳細 P.17

▶ 「実施計画書」作成のためのエネルギー算出根拠について、入力します。

## 3 導入住宅エネルギー基準根拠

詳細 P.21

▶ 「実施計画書」作成のための導入住宅エネルギー基準根拠について、入力します。

## 4 システム導入前の住宅

詳細 P.23

▶ 「実施計画書」作成のため、システム導入前の住宅について、入力します。

## 5 過去のエネルギー使用実績値

詳細 P.23

▶ 「実施計画書」作成のため、過去のエネルギー使用実績値について、入力します。

## 6 費用総括表

詳細 P.47

▶ 「費用総括表」作成のための各項目を入力します。

## 7 取り下げ

▶ 入力済の事業概要・事業計画を破棄し、申込みを取り下げます。

※ 取り下げた情報の編集はできなくなります。(閲覧はできます。)

※ 申込みをする予定のない情報は必ず「取り下げ」をしてください。

## 8 入力完了

▶ 事業概要、事業計画の登録内容を確定します。

※ 「入力完了」すると、**0 7 8** が表示されなくなり、入力内容の編集ができなくなります。お気をつけください。

▼入力完了後の「補助事業申込書 詳細」ページ  
(「事業概要 編集」「入力完了」「取り下げ」が表示されません)



## 9 PDF作成：補助事業申込書

## 10 PDF作成：実施計画書

## 11 PDF作成：費用総括表

詳細 P.52

▶ それぞれ「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDF作成と出力ができます。

## 12 補助事業申込書

▶ 補助事業申込書の出力時に印字される情報を確認できます。

〔管理情報〕

- 申込No. : 基本情報の登録完了時に自動的に付される補助事業を管理する番号です。
- 申込日 : 入力された申込日です。
- 補助事業対象年度 : 本事業は単年度事業につき、「23」となります。
- 募集次区分 : 一次公募の場合「1」、二次公募の場合「2」となります。
- 承認ステータス : 当該申込における現在の審査過程の状況を示します。
- 特記事項 : SIIが使用します。(入力できません。)

入力-エネルギー算出根拠①

sii 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

エネルギー算出根拠  
編集

戻る 保存する 8

1 暖房のエネルギー計算

1-1 暖房の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

1-2 今回導入する機器の効率の算出

1-3 暖房エネルギー削減量の算出  
計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添

暖房エネルギー量削減量(結果) = (A)  MJ/年・世帯  
※エネルギー計算根拠は、別途申込書と同時に提出をしてください。

2 冷房のエネルギー計算

2-1 冷房の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

2-2 今回導入する機器の効率の算出

2-3 冷房エネルギー削減量の算出  
計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添

冷房エネルギー量削減量(結果) = (B)  MJ/年・世帯  
※エネルギー計算根拠は、別途申込書と同時に提出をしてください。

3 給湯のエネルギー計算

3-1 給湯の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出  ※原則、『標準エネルギー量を使用する』を選択

3-2 今回導入する機器 (補助対象とするもの)

No	メーカー名	機種名 (型式)	機種種類	電気: APF ガス・石油: 給湯効率	APF3.8 以上	台数 (台)
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="--なし--"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="--なし--"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="--なし--"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="--なし--"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="--なし--"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>

入力欄を追加

※ 複数の給湯を設置する場合、効率が悪い機器が採用されます  
※ CO2冷媒HP給湯のAPFが3.8以上の場合は、APF3.7と入力し『APF3.8以上』をチェックしてください

算出

【給湯エネルギー削減率の算出】

1- 導入する機器のエネルギー係数÷比較するエネルギー係数  
1- 0.000 ÷ 1.360 = (Z) 0.000

【給湯エネルギー削減量(C)の算出】

4 照明のエネルギー計算

4-1 照明補助対象有無 照明を補助対象とする

4-2 照明の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出  ※原則、『標準エネルギー量を使用する』を選択

4-3 今回導入する機器  
※ 申込対象となる住宅の全ての照明機器について入力し、補助の対象となる照明機器にチェックしてください  
※ インバータタイプ(蛍光灯)で90lm/W以上のものが補助の対象となります

No	メーカー名	機種名 (型式)	熱(温度)交換率 顕熱回収型	熱(温度)交換率 全(潜)熱回収型	熱交換式以外の場合 チェック	台数 (台)
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>

入力欄を追加

戻る 保存する 8

## 1 申込対象となる住宅の暖房のエネルギー計算について、各項目を入力してください。

### 1-1 暖房の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出根拠を選択

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [標準消費エネルギー量を使用する] を選択 ▶

▶ 入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

◀ [計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添] を選択 ▶

▶ 計算結果の数字を (a) に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

### 1-2 導入する暖房機器について選択し、各項目を入力

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [単一の機器で全館もしくは全居室暖房する場合] を選択 ▶

▶ 全ての居室について入力してください。

▶ 設置する機器については1か所入力し、その機器で暖房する居室の「補助対象機器で暖房する」をチェックしてください。

◀ [複数の機器で暖房する場合] を選択 ▶

▶ 全ての居室について入力してください。

▶ 設置する機器については、設置する居室ごとに入力してください。

▼入力が必要な機器の性能

設置する機器	暖房COP	暖房効率	APF
ヒートポンプ	○	○	×
ガス・石油	×	○	×
エアコン	○	○	○

※ 同一居室に複数の暖房を設置する場合、複数の入力欄で同一の居室グループを選択して入力してください。(効率が悪い機器を採用して消費エネルギーの計算を行います。)

※ 機器がヒートポンプ式の場合、効率を右式で算出してください。(効率=暖房COP×3,600÷9,760)

※ 入力欄が足りない場合は、[入力欄を追加](#) をクリックしてください。

### 1-3 該当するものを選択し、暖房エネルギー削減量の計算結果を入力

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [計算式から算出する] を選択 ▶

▶ [算出](#) をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

◀ [計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添] を選択 ▶

▶ 計算結果の数字を (A) に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

※ 「断熱強化」「省エネ換気」(両方を含む) 事業は、[計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添] を必ず選択

\* 新規システムの場合は、別途計算した数値を (A) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

## 2 申込対象となる住宅の冷房のエネルギー計算について、各項目を入力してください。

2-1 ~ 2-3 1-1 ~ 1-3 と同様の入力規則で入力

## 3 申込対象となる住宅の給湯のエネルギー計算について、各項目を入力してください。

### 3-1 給湯の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出根拠を選択

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [標準消費エネルギー量を使用する] を選択 ▶ ※原則、こちらを選択

▶ 入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

◀ [計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添] を選択 ▶

▶ 計算結果の数字を (c) に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

### 3-2 今回導入する給湯機器について、種類・性能・台数を入力

▶ 複数導入する場合は、機器ごとに入力してください。

※ CO2冷媒HP給湯のAPFが3.8以上の場合は、APF3.7と入力し『APF3.8以上』をチェックしてください。

※ 複数台を導入する場合は、効率が悪い機器が採用されます。

▼入力が必要な機器の性能

設置する機器	給湯効率	APF
ヒートポンプ	×	○
ガス・石油	○	×

### 3-3 給湯エネルギー削減量を算出 (入力)

▶ [算出](#) をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

\* 新規システムの場合は、別途計算した数値を (C) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

入力-エネルギー算出根拠②

住宅・建築物高効率エネルギーシステム

4 照明のエネルギー計算

照明補助対象有無

照明を補助対象とする

4-1

照明の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

—なし— ※原則、『標準エネルギー量を使用する』を選択

※ 申込対象となる住宅の全ての照明機器について入力し、補助の対象となる照明機器にチェックしてください

※ インバータータイプ(蛍光灯)で90lm/w以上のものが補助の対象となります

No	メーカー名	機種名 (型式)	エネルギー消費効率 (lm/W)	台数 (台)	消費電力 (W)	補助対象有無
1						<input type="checkbox"/>
2						<input type="checkbox"/>
3						<input type="checkbox"/>
4						<input type="checkbox"/>
5						<input type="checkbox"/>
6						<input type="checkbox"/>
7						<input type="checkbox"/>
8						<input type="checkbox"/>

入力欄を追加 入力欄を5行追加 入力欄を10行追加

※ エネルギー消費効率(lm/W) = ランプの全光束(lm) / 消費電力(W)

算出

【家全体の照明要領に対する補助対象の割合】

補助対象の照明の消費電力合計 = (a) 0.0

家全体の照明の消費電力合計 = (c) 0.0

(a) ÷ (c) = . ※0.2未満の場合、申込みできません

【照明エネルギー削減量(D)の算出】

照明エネルギー削減量(結果) = (D) MJ/年・世帯

照明の消費エネルギー量 × 補助対象機器の消費電力 ÷ 家全体の照明の消費電力の合計 × (1 - 60 ÷ 補助対象機器のエネルギー消費効率)  
上記を、機器毎に計算し、その値の合計(小数点以下四捨五入)

4-3

照明エネルギー削減量の算出

5 その他のエネルギー計算

その他補助対象有無

その他で補助対象申請がある

その他エネルギー削減量の算出

その他エネルギー削減量(結果) = (E) MJ/年・世帯

※ エネルギー計算根拠は、別途申込書と同時に提出をしてください。

6 申請住宅(全体)

算出

【申請住宅の(MJ/年・世帯)申請住宅消費エネルギー量の算出】

申請住宅消費エネルギー量 = (f) MJ/年・世帯

申請住宅の算出

【申請住宅の(MJ/年・世帯)エネルギー削減量の算出】

(A) + (B) + (C) + (D) + (E) = (F) MJ/年・世帯

【申請住宅の削減率の算出】

(F) ÷ (f) × 100 = (G) % ※20%未満は、申込みできません

7 省エネルギー機器効率

今回導入する機器

No	メーカー名	機種名 (型式)	熱(温度)交換率		熱交換式以外の場合 チェック	台数 (台)	
			顕熱回収型	全(潜)熱回収型			
1				%		<input type="checkbox"/>	
2				%		<input type="checkbox"/>	

入力欄を追加

戻る

保存する

8

**4** <<事業概要の 11-4 (⇒P.12)で[照明]を指定した場合のみ>>  
**申込対象となる住宅の照明のエネルギー計算について、各項目を入力してください。**

**4-1** 照明の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出根拠を選択

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

<<[計算式から算出する]を選択>> ※原則、こちらを選択

▶ **算出** をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

<<[計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添]を選択>>

▶ 計算結果の数字を (d) に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

**4-2** 申込対象となる住宅の全ての照明機器について入力し、補助の対象となる照明機器にチェック

▶ 補助対象は、インバータータイプ (蛍光灯) で90lm/W以上のものであること。

また、施工を伴うもので、家全体の照明容量の1/5以上が補助対象となること

※ 入力欄が足りない場合は、**入力欄を追加** をクリックしてください。

**4-3** 照明エネルギーの削減量を計算

▶ **算出** をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

\* 新規システムの場合は、別途計算した数値を (D) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

**5** <<事業概要の 5-1 (⇒P.10)で[新規システム]を指定し、11-4 (⇒P.12)で[その他]を指定した場合のみ>>  
**申込対象となる住宅のその他のエネルギー削減量を入力してください。**

▶ 別途計算した数値を (E) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

**6** 申請住宅の消費エネルギー量・エネルギー削減量・エネルギー削減率を算出してください。

▶ **算出** をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

※ 住宅のエネルギー削減率が20%未満の場合、申込みできません。

**7** <<事業概要の 11-4 (⇒P.12)で[省エネ換気]を指定した場合のみ>>

**導入する省エネ換気の機器効率について、入力してください。**

※ 熱交換率が65%以上の熱交換換気については、公募要領 (表9) 「新築における熱交換換気の暖房エネルギーのみなし削減率表」を用いることができます。

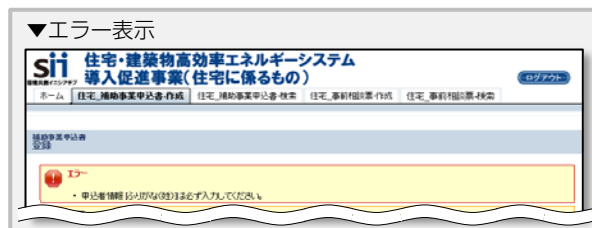
※ 入力欄が足りない場合は、**入力欄を追加** をクリックしてください。

**8** すべての項目への入力が終了したら、クリックし、入力内容を保存します。

▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

※ **戻る** をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
 エラーを修正後に、再度 **保存する** をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



**以上で、エネルギー算出根拠の入力は完了です。**

## 入力-導入住宅エネルギー基準根拠

▼「導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす根拠」ページ 初期画面

**住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)**

ホーム
住宅\_補助事業申込書-作成
住宅\_補助事業申込書-検索
住宅\_事前相談票-作成
住宅\_事前相談票-検索

---

導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす根拠 戻る 保存する

**1** 導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす仕様(建築主及び特定建築物所有者の判断の基準による「性能規定」)  
 導入住宅エネルギー基準根拠 戻る 保存する

Sustainable open Innovation Initiative



▼「導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす根拠」ページ **1** 選択後の画面<<[次世代エネルギー基準]を選択した場合>>

導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす根拠 戻る 保存する **4**

**1** 導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす仕様(建築主及び特定建築物所有者の判断の基準による「性能規定」)  
 導入住宅エネルギー基準根拠 次世代エネルギー基準仕様

**2** 基準値との比較で示す場合

**2-1**

導入住宅の  
熱損失係数

W/m<sup>2</sup>・K

**2-2**

互期日射取得係数

**3** 仕様で示す場合(設計・施工の指針による「仕様規定」)

**3-1**

№	部位	断熱材の種類	厚さ (単位mm)	次世代省エネ基準 ノフロン材の確認 への適合確認	断熱材の種類	厚さ (単位mm)	次世代省エネ基準 ノフロン材の確認 への適合確認
1	--なし--			--なし--			--なし--
2	--なし--			--なし--			--なし--
3	--なし--			--なし--			--なし--
4	--なし--			--なし--			--なし--
5	--なし--			--なし--			--なし--
6	--なし--			--なし--			--なし--
7	--なし--			--なし--			--なし--
8	--なし--			--なし--			--なし--

入力欄を追加

※ フロン材を使用した場合、申込みできません

**3-2**

№	部位 (間合い部を含む)	材 料 ( 素 材 )	厚さ (単位mm)
1	--なし--	< >	
2	--なし--	< >	
3	--なし--	< >	
4	--なし--	< >	

入力欄を追加

**3-3**

№	部位	種類	構造又は熱貫流率	気密性等級
1	--なし--			
2	--なし--			
3	--なし--			

入力欄を追加

**3-4**

№	部位	ガラスの日射侵入率	措置
1	--なし--		
2	--なし--		
3	--なし--		

入力欄を追加

戻る 保存する **4**

Sustainable open Innovation Initiative

**1 導入住宅が次世代省エネルギー基準を満たす仕様を選択してください。**

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [次世代エネルギー仕様]を選択▶

- ▶ 新築の場合、その他の項目の入力は不要です。
- ▶ 増築及び改築の場合、**2** または **3** を入力してください。

◀ [断熱強化仕様]を選択▶

- ▶ **2** と **3** の両方入力してください。

◀ [性能規定による]を選択▶

- ▶ 計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。( **2** **3** は表示されません。)

表示される入力欄は同じです。

**2 < 1 の選択で入力が必要な場合 > 基準値との比較で示す場合に入力してください。**

**2-1 導入住宅の熱損失係数を入力**

※ 右表の基準値以下であることを確認してください。

▼断熱強化仕様に求められる熱損失係数の基準値

地域区分	I	II	III	IV	V	VI
熱逡流率の基準値 (W/m <sup>2</sup> ・K)	1.3	1.5	1.9	2.2	3.0	

**2-2 夏期日射取得係数を入力**

**3 < 1 の選択で入力が必要な場合 > 断熱強化の仕様について、入力・選択してください。**

※ 入力欄が足りない場合は、**入力欄を追加** をクリックしてください。

**3-1 導入住宅の断熱仕様について、各項目を入力・選択**

- ※ 「断熱材の種類」「厚さ(単位mm)」は仕様書(カタログ)と整合性がとれるよう、詳しく入力してください。  
例) グラスウール16K 厚150 など
- ※ 「次世代省エネ基準への適合確認」は、次世代省エネ基準以上であることを確認してから [○] を選択してください。  
また、仕様書(カタログ)を添付し、仕様書(カタログ)のどこに記載しているか分かるように該当部分にマーカーや付箋を貼るなどしてください。
- ※ 「ノンフロン材の確認」は、ノンフロン材であることを確認してから [○] を選択してください。  
また、仕様書(カタログ)はノンフロン材であることがわかる部分を添付してください。  
(フロン材を含む場合は、申込対象になりません。)

**3-2 導入住宅の気密仕様について、各項目を入力・選択**

- ※ 「材料(素材)」は詳しく入力してください。  
例) 防湿気密フィルム 厚0.3 など

**3-3 導入住宅の開口部の断熱・気密仕様について、各項目を入力・選択**

- ※ 「気密性等級」はJISA4706(サッシ)に定める等級を入力してください。

**3-4 導入住宅の開口部の日射侵入防止措置について、各項目を入力・選択**

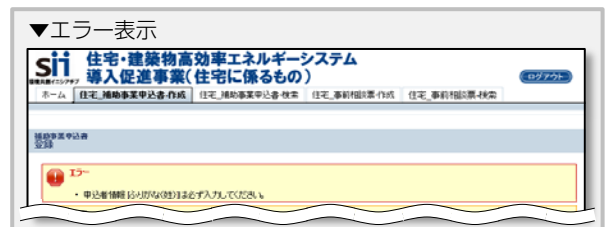
- ※ 「措置」は仕様内訳、付属部材名、ひさし、軒 などの仕様を入力してください。

**4 すべての項目への入力が終了したら、クリックし、入力内容を保存します。**

▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

※ **戻る** をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正後に、再度 **保存する** をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



**以上で、導入住宅エネルギー基準根拠の入力は完了です。**

## 入力-システム導入前の住宅

sii

住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム
住宅\_補助事業申込書\_作成
住宅\_補助事業申込書\_検索
住宅\_事前相談票\_作成
住宅\_事前相談票\_検索

---

システム導入前の住宅について  
編集

戻る
保存する 4

1

**基本情報**

居住者人数  人

地域区分

建物種別

工法

築年数  年

延べ床面積  m<sup>2</sup>

開口部の仕様(サッシ)

開口部の仕様(ガラス)

その他住宅の性能に関する情報

2

**空調設備について**

No	居室グループ	居室 (全居室を記入)	床面積 (m <sup>2</sup> )	暖房/冷房	空調機器使用の有無	機器の種類	メーカー名	機種名 (型式)	使用年数	他、性能に関する情報	台数
1	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	--なし--	--なし--	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 同一機器で冷暖房を行う場合、同一の居室グループを指定した2つの欄にそれぞれを入力してください

3

**給湯設備について**

No	メーカー名	機種名 (型式)	使用年数	他、性能に関する情報	台数
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 入力欄を追加

戻る
保存する 4

sii

## 入力-過去のエネルギー使用実績値

sii

住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム
住宅\_補助事業申込書\_作成
住宅\_補助事業申込書\_検索
住宅\_事前相談票\_作成
住宅\_事前相談票\_検索

---

システム導入前の住宅について  
編集

戻る
保存する 6

5

**システム導入前(過去一年間)の住宅における過去のエネルギー使用実績値**

No	月	電気 (kWh)	灯油 (L)	上水道 (m <sup>3</sup> )	発電量 (kWh)	発電量 (kWh)	その他
		概計月日( ) / ( )	概計月日( ) / ( )	概計月日( ) / ( )	期間( ~ 日)		
1	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
11	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
12	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 電力は1kWh、都市ガスはLPG(プロパン)ガスは1m<sup>3</sup>と同等の値を記載ください

※ LPGの消費量は、概計量、精算書欄に記載されている使用量の単位を記載ください

※ 上水道使用量が1ヶ月の概計の場合は、概計量、精算書欄に記載されている1ヶ月の概計値を入力してください  
(04-6月分の使用量は12月欄に合計値を入力)

戻る
保存する 6

sii



- 1 システム導入前 (申込時点で居住している) 住宅について、各項目を入力・選択してください。
- 2 システム導入前 (申込時点で居住している) 住宅の空調設備について、各項目を入力・選択してください。  
※ 全ての居室について入力してください。  
※ わかる範囲で入力してください。
- 3 システム導入前 (申込時点で居住している) 住宅の給湯設備について、各項目を入力・選択してください。  
※ わかる範囲で入力してください。
- 4 すべての項目への入力が終わったら、クリックし、入力内容を保存します。  
▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。  
※  をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正後に、再度  をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



以上で、システム導入前の住宅についての入力は完了です。

- 5 システム導入前 (申込時点で居住している) 住宅における直近1年間のエネルギー使用量について、各項目を入力・選択してください。  
※ 電気・ガス (LPG含む) の使用量は、毎月の検針票、領収書等に記載されている数値を入力してください。  
※ 電気の時間別電灯契約等をしている方は、毎月の使用量の合計を入力してください。  
※ ガスについては、都市ガスかLPG (プロパンガス) のどちらか該当する項目を選択してください。  
LPGの場合は、検針票、領収書等に記載されている使用量の単位を選択してください。  
※ 上水道使用量が2ヶ月ごとの検針の場合は、検針票、領収書等に記載されている2ヶ月合計の数値を入力してください。  
例) 4~5月分の使用量は5月欄に合計値を入力  
※ 太陽光発電設備、家庭用コジェネレーション設備 (エコウィル) 等の発電設備を設置している方は、発電量 (モニター数値) を入力してください。(上段に発電量、下段に発電量の計測期間を入力してください。)  
※ 太陽光発電設備を設置している方は電力会社への売電量 (検針票の数値) も入力してください。  
※ 灯油、その他 (ペレットや重油など) を使用している方は、月毎の購入量を入力してください。  
※ 電気・ガス (LPG含む) については、使用量および期間 (日にち単位) のわかる直近1年間の証憑 (検針票など) の写しを添付してください。(A4用紙に貼り付けてコピーをとってください。)

- 6 すべての項目への入力が終わったら、クリックし、入力内容を保存します。  
▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。  
※  をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正後に、再度  をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



以上で、過去のエネルギー使用実績値の入力は完了です。

費用総括表の入力方法はP.47をご覧ください。



**登録方法 事業概要・事業計画**  
**(既築)**

入力-補助事業申込書①

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1 管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]	
	2-1 郵便番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください	
	2-2 都道府県*	<input type="text"/>	
	2-3 市区町村*	<input type="text"/>	
	2-4 丁目・番地*	<input type="text"/>	
	2 申込者情報	2-5 建物名・部屋番号	<input type="text"/>
		2-6 ふりがな*	<input type="text"/> <input type="text"/>
		2-7 氏名*	<input type="text"/> <input type="text"/> ※同一人物が複数の申込みはできません ※外字等変換不可の場合は、「略字」または「ひらがな」で入力してください
2-8 電話番号*		<input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください	
3 手続代行者 企業情報	3-1 郵便番号	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください	
	3-2 都道府県	<input type="text"/>	
	3-3 市区町村	<input type="text"/>	
	3-4 丁目・番地	<input type="text"/>	
	3-5 建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
	3-6 会社名	<input type="text"/>	
	3-7 代表者等名	<input type="text"/> ※申込書を出力後、捺印される方のお名前を入力してください	
4 手続代行者 連絡先	4-1 担当者	<input type="text"/>	
	4-2 メールアドレス	<input type="text"/> ※携帯電話のメールアドレスは登録しないでください	
	4-3 所属	<input type="text"/>	
	4-4 都道府県	<input type="text"/>	
	4-5 市区町村	<input type="text"/>	
	4-6 丁目・番地	<input type="text"/>	
	4-7 建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
	4-8 電話番号 FAX番号	<input type="text"/> <input type="text"/> ※ハイフン(-)は入力しないでください	

14

確認

※高効率給湯器(CO2削減型)・エコウォーム給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込み場合は、上記のいずれかにチェックすること

**1 申込書を作成する年月日を入力してください。**

※ [今日] をクリックすると、入力作業当日の日付が表示されます。

**2 申込者について、各項目を入力してください。**

※補助事業申込書に捺印する方になります。

**2-1 郵便番号を入力【半角/数字】**

▶ 入力後に [郵便番号検索](#) をクリックすると、**2-2** **2-3** **2-4** に住所が表示されます。

※ ハイフン (-) は入力しないでください。

**2-2** ~ **2-4** 表示された住所を確認し、丁目以降を入力

※ 実際の住所と異なる場合は、入力して修正してください。

※ 都・道・府・県まで入力してください。 ×：東京 ○：東京都

※ 丁目以降は、数字とハイフンで入力してください。 ×：1丁目2番3号 ○：1-2-3

**2-5 建物名・部屋番号がある場合は入力**

**2-6 ふりがなと氏名を入力**

**2-7** ※ 変換できない漢字の場合は、略字もしくはひらがなで入力してください。

**2-8 電話番号を入力【半角/数字】**

※ ハイフン (-) は入力しないでください。

※ 市外局番から入力してください。

**3 手続代行者企業情報を入力してください。**

※手続代行者がない場合は、入力不要です。

**3-1** ~ **3-5** **2-1** ~ **2-5** と同様の入力規則で入力

**3-6 会社名を入力**

※ 「株式会社」なども省略せずに入力してください。

**3-7 企業の代表者等の氏名を入力**

※ 本事業の担当者ではありません。

**4 手続代行者連絡先を入力してください。**

※手続代行者がない場合は、入力不要です。

**4-1 担当者氏名を入力**

※ 補助事業申込書に捺印する方になります。

**4-2 業務で使用しているメールアドレスを入力【半角/英数字記号】**

※ 携帯電話のメールアドレスは登録しないでください。

**4-3** **4-1** の担当者が所属している部署名を入力

※ 部署名がない場合は、入力不要です。

**4-4** ~ **4-6** **4-1** の担当者が勤務する事業所の住所について、それぞれ入力

※ 都・道・府・県まで入力してください。 ×：東京 ○：東京都

※ 丁目以降は、数字とハイフンで入力してください。 ×：1丁目2番3号 ○：1-2-3

**4-7**

**4-1** の担当者が勤務する事業所について、**2-5** **2-8** と同様の入力規則で入力

**4-8**

入力-補助事業申込書②

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1

管理情報

申込日\*

平成  年  月  日 [今日]

4-8

電話番号  
FAX番号

※ハイフン(-)は入力しないでください

5

工事情報

5-1

システム区分\*

--なし--  ※どちらかを選択してください  
※公募要領「(表3)定型システム一覧」を参照してください

5-2

工事区分\*

--なし--  ※いずれかを選択してください

5-3

モデル区分\*

--なし--  ※いずれかを選択してください

5-4

システム番号\*

システム区分を選択してください。

6

工事対象住宅  
所在地

6-1

郵便番号\*

※ハイフン(-)は入力しないでください  
※同一住宅で複数の申込みはできません

6-2

都道府県\*

6-3

市区町村\*

6-4

丁目・番地\*

※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください

6-5

建物名・部屋番号

6-6

地域区分\*

--なし--   
※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください

6-7

居住者人数(予定)\*

人

6-8

延べ床面積\*

0.00 m<sup>2</sup>…(?) ※小数点以下2桁で入力してください

地下2F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

地下1F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

1F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

床面積

2F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

3F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

4F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

5F  0.00 m<sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください

7

工事対象住宅  
概要

工事区分及び、モデル区分を選択してください。

8

工事期間

工事着工予定日\*

平成  年  月  日  
※予約者決定後、着工してください

工事完了予定日\*

平成  年  月  日

9

先行予約者決定

先行予約者決定\*

希望する  希望しない

※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンバク給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込す場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

**5 申込対象となる工事情報について、各項目を選択してください。**

※詳細は公募要領にて、ご確認ください。

**5-1** システム区分[ 定型システム / 新規システム ]を選択  
※ 新規システムの場合は、別途システム提案が必要です。

**5-2** [既築]を選択

**5-3** モデル区分[ A1 / A4 / D1 など]を選択

参照：公募要領 P.19-表2

**5-4** システム番号を選択 (入力)

参照：公募要領 P.21-表3

※システム番号が表示されない場合、該当する定型システムがありません。  
新規システムの事前相談を行い、新たなシステム番号の交付を受けてください。(⇒P.53)

**6 申込対象となる住宅について、各項目を入力・選択してください。**

**6-1** ～ **6-5** **2-1** ～ **2-5** と同様の入力規則で入力

**6-6** 該当する住宅事業建築主の判断基準による地域区分を選択  
※区分の詳細は、公募要領の巻末を参照してください。

**6-7** 居住する予定の人数を入力【半角/数字】

**6-8** 延べ床面積とフロアごとの床面積をすべてのフロアについて入力【半角/数字】  
※ 小数第二位まで入力してください。入力がない場合、小数点以下は「00」となります。

入力-補助事業申込書⑤

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
2-1	郵便番号*	<input type="text"/>	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-1	郵便番号*	<input type="text"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※同一住宅で複数の申込みはできません
6-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-3	市区町村*	<input type="text"/>	
6-4	丁目・番地*	<input type="text"/>	※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください
6-5	建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
6-6	地域区分*	--なし--	※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください
6	工事対象住宅所在地	6-7 居住者人数(予定)*	<input type="text"/> 人
		6-8 延べ床面積*	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> …(㎡) ※小数点以下2桁で入力してください
		地下2F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		地下1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		床面積	2F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			3F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			4F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			5F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
7	工事対象住宅番号	工事区分及び、モデル区分を選択してください。	
8	工事期間	8-1 工事着工予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ※予約者決定後、着工してください
		8-2 工事完了予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
9	先行予約者決定	先行予約者決定*	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
10	他補助金への申請状況	10-1 他補助金申込の有無*	--なし--
11	導入システム	システム区分、モデル区分、システム番号を選択してください。	
12	追加的節電対策	追加的節電対策*	<input type="checkbox"/> 申込む <input type="checkbox"/> 申込まない
13	排出削減事業への参加	排出削減事業への参加	<input type="checkbox"/> 国が運営委託する排出削減事業(グリーン・リンケージ(倶楽部(高効率給湯器)) <input type="checkbox"/> その他の排出削減事業 ※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、 導入する場合は、 又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込み場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認



## 7 申込対象となる住宅について、各項目を入力・選択してください。

《 5-2 で [既築] を選択すると、入力欄が表示されます》

The image shows two side-by-side screenshots of the application form. Both are for '既築' (Existing Building) under category '7'. The left screenshot is for '[A00]' and the right is for '[D00]'. Both show a sidebar with items 7-1 through 7-9. The main area contains input fields for each item. In the [A00] version, items 7-2, 7-5, 7-6, 7-7, 7-8, and 7-9 are present. In the [D00] version, item 7-3 is present instead of 7-2, and item 7-4 is present instead of 7-5. The input fields are: 7-1 (床面積, m²), 7-2 (空調設備導入居室床面積, m²), 7-3 (断熱改修面積, m²), 7-4 (暖冷房している全ての居室を改修するか), 7-5 (住宅の種類), 7-6 (工法), 7-7 (築年数, 年), 7-8 (開口部の仕様(サッシ)), and 7-9 (開口部の仕様(ガラス)).

- 7-1** 住宅全体の暖冷房する床面積を入力【半角/数字】  
※小数第二位まで入力してください。入力が無い場合、小数点以下は「00」となります。

5-3 で [A00] を選んだ場合に表示される項目

- 7-2** 補助対象となる空調設備を導入する居室の床面積の合計を入力【半角/数字】  
※小数第二位まで入力してください。入力が無い場合、小数点以下は「00」となります。

5-3 で [D00] を選んだ場合に表示される項目

- 7-3** 断熱改修する面積を入力【半角/数字】  
※小数第二位まで入力してください。入力が無い場合、小数点以下は「00」となります。

- 7-4** 暖冷房している全ての居室を改修する場合は [はい] を選択、そうでない場合は [いいえ] を選択

**7-5** 住宅の種類[ 戸建 / 分譲マンション ] を選択

- 7-6** 工法[ 木造軸組 / 軽量鉄骨造 / RC / その他 など ] を選択  
※[その他]を選択した場合、工法をテキスト入力してください。

**7-7** 築年数を入力【半角/数字】

- 7-8** 開口部のサッシの仕様[ アルミ / プラスチック / その他 など ] を選択  
※[その他]を選択した場合、工法をテキスト入力してください。

- 7-9** 開口部のガラスの仕様[ 単層 / 真空ガラス / その他 など ] を選択  
※[その他]を選択した場合、工法をテキスト入力してください。

## 8 申込対象となる住宅の工事の予定日について、各項目を入力してください。

- 8-1** 工事着工の予定日を入力【半角/数字】  
※予約者決定後に工事着工を行ってください。

- 8-2** 工事完了の予定日を入力【半角/数字】  
※平成23年11月15日より前に工事完了してください。  
※先行予約者決定の場合は、平成23年8月31日より前に工事完了してください。  
(二次公募では、先行予約者決定はありません)

入力-補助事業申込書⑤

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
2-1	郵便番号*	<input type="text"/>	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-1	郵便番号*	<input type="text"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※同一住宅で複数の申込みはできません
6-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-3	市区町村*	<input type="text"/>	
6-4	丁目・番地*	<input type="text"/>	※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください
6-5	建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
6-6	地域区分*	--なし--	※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください
6	工事対象住宅所在地	6-7 居住者人数(予定)*	<input type="text"/> 人
		6-8 延べ床面積*	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> …(㎡) ※小数点以下2桁で入力してください
		地下2F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		地下1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		床面積	2F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			3F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			4F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			5F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
7	工事対象住宅番号	工事区分及び、モデル区分を選択してください。	
8	工事期間	8-1 工事着工予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ※予約者決定後、着工してください
		8-2 工事完了予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
9	先予約者決定	先予約者決定*	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
10	他補助金への申請状況	10-1 他補助金申込の有無*	--なし--
11	導入システム	システム区分、モデル区分、システム番号を選択してください。	
12	追加的節電対策	追加的節電対策*	<input type="checkbox"/> 申込む <input type="checkbox"/> 申込まない
13	排出削減事業への参加	排出削減事業への参加	<input type="checkbox"/> 国が運営委託する排出削減事業(グリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)) <input type="checkbox"/> その他の排出削減事業 ※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込む場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

**9 先行予約者決定の希望について、該当するものをチェックしてください。**

※ 一次公募で先行予約者決定を希望する場合、事業期間は予約者決定（平成23年7月上旬予定）～平成23年9月15日までとなります。  
二次公募では、先行予約者決定はありません。（二次公募の申込時には、9 は表示されません）

**10 本事業以外の補助金への申込みについて、選択してください。**

**10-1** 申込の有無を選択

※ システム導入住宅において、他の補助金等（エコポイントを含む）に申請（または申請予定）の場合、  
[あり]を選択し、**10-2** を入力してください。

◀ **10-1** で [あり]を選択した場合▶

The screenshot shows a web form interface. On the left, a sidebar contains a menu with '10 他補助金への申込状況' selected. The main content area has a header '10-1 他補助金申込の有無\*' with a dropdown menu showing 'あり'. Below it is a text input field labeled '10-2 他補助金申込内容\*' which is currently empty.

**10-2** 該当する補助金の名称を入力

**11 申込対象となる住宅に導入するシステムについて、各項目を入力・チェックしてください。**

※ **5-1** **5-4** で選択した内容により、表示内容は変動します。  
(あらかじめチェックされている箇所がある場合や、入力不要な項目が表示されない場合があります。)

▼例 [定型システム] [043-D3-既築]を選択した場合

The screenshot shows a detailed form for system selection. The sidebar has '11 導入システム' selected. The main area is divided into sections: '11-1 断熱改修の組合せ' (with '窓ガラス' checked), '11-2 システムの組み合わせ (空調)' (with '冷温水式HPセントラル空調', '冷温水式HP(部分)空調(HP床暖房等)', '地中熱利用冷温水式セントラル空調', and '個別エアコン' checked), '11-3 システムの組み合わせ (給湯)' (with 'CO2冷媒HP給湯器(エコキュート)', '潜熱回収型ガス給湯器(エコウォース)', and '潜熱回収型石油給湯器(エコフィール)' checked), '11-4 システムの組み合わせ (省エネナビ)\*' (with 'メーカー名' and '型式' input fields), and '11-5 システムの組み合わせ (付加価値機器/その他)'.

**11-1** 導入する断熱改修にチェック

※ **5-1** で [新規システム]を選択した場合は、導入する断熱改修にチェックを入れてください。

**11-2** 導入する空調設備にチェック

※ **5-1** で [新規システム]を選択した場合は、導入する空調にチェックを入れてください。  
また、[その他]をチェックした場合は、空調設備の種類をテキスト入力してください。

**11-3** 導入する給湯機器にチェック

※ **5-1** で [新規システム]を選択した場合で、[太陽熱+補助熱源] [その他]をチェックする場合は、  
給湯機器の種類をテキスト入力してください。

**11-4** 導入する省エネナビのメーカー名と型式を入力

※ 省エネセンターが認定したものに限りです。

**11-5** 導入する付加価値機器がある場合は、該当する機器にチェック

※ **5-1** で [新規システム]を選択した場合にチェックできます。

入力-補助事業申込書⑤

si 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書\_作成 住宅\_補助事業申込書\_検索 住宅\_事前相談票\_作成 住宅\_事前相談票\_検索

補助事業申込書  
登録

14

確認

\*は入力必須項目です。

補助事業申込書

1	管理情報	申込日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 [今日]
2-1	郵便番号*	<input type="text"/>	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-1	郵便番号*	<input type="text"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※同一住宅で複数の申込みはできません
6-2	都道府県*	<input type="text"/>	
6-3	市区町村*	<input type="text"/>	
6-4	丁目・番地*	<input type="text"/>	※新築で住居表示がない場合は、地番を入力してください
6-5	建物名・部屋番号	<input type="text"/>	
6-6	地域区分*	--なし--	※該当地域を選択してください。公募要領「(巻末)住所所在地地域区分」を参照してください
6	工事対象住宅所在地	6-7 居住者人数(予定)*	<input type="text"/> 人
		6-8 延べ床面積*	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> …(㎡) ※小数点以下2桁で入力してください
		地下2F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		地下1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		1F	<input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
		床面積	2F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			3F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			4F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
			5F <input type="text"/> 0.00 m <sup>2</sup> ※小数点以下2桁で入力してください
7	工事対象住宅番号	工事区分及び、モデル区分を選択してください。	
8	工事期間	8-1 工事着工予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ※予約者決定後、着工してください
		8-2 工事完了予定日*	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
9	先行予約者決定	先行予約者決定*	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
10	他補助金への申請状況	10-1 他補助金申込の有無*	--なし--
11	導入システム	システム区分、モデル区分、システム番号を選択してください。	
12	追加的節電対策	追加的節電対策*	<input type="checkbox"/> 申込む <input type="checkbox"/> 申込まない
13	排出削減事業への参加	排出削減事業への参加	<input type="checkbox"/> 国が運営委託する排出削減事業(グリーン・リンケージ/俱樂部(高効率給湯器)) <input type="checkbox"/> その他の排出削減事業 ※高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器、又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)の補助を申込み場合は、上記のいずれかにチェックすること

14

確認

12 追加節電対策への申込みについて、該当するものをチェックしてください。

参照：公募要領 P.68～69

13 排出削減事業に参加する場合は、参加する事業にチェックしてください。

参照：公募要領 P.8 / P.67

※ 高効率給湯器を導入する場合は、いずれかの排出権事業へ参加する意思表示が必要です。

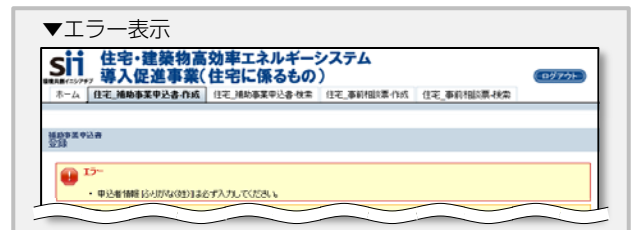
14 すべての項目への入力が終わったら、クリックし、確認画面に進みます。

確認画面に表示された内容に誤りがなければ、  
保存する をクリックし、概要の登録が完了となります。

概要の登録が完了した申込は、「住宅\_補助事業申込書-検索」タブで、呼び出せます。(⇒P.53)



入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。エラーを修正すると、確認画面に進みます。



以上で、事業概要の登録が完了となり、入力内容が保存されます。  
保存された事業概要は呼び出すことができます。(⇒P.53)

続いて、事業計画を登録してください。

## 事業概要登録後にできること

事業概要の登録が完了すると事業計画の登録と「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDFの作成・出力ができます。

▼「住宅\_補助事業申込書-作成」タブ：「補助事業申込書 詳細」ページ

補助事業申込書 詳細

補助事業申込書 概要

0 事業概要 編集 1 申込者 追加 5 取り下げ

※事業概要の特定項目を修正すると、既に入力・保存している事業計画の情報がクリアされますので、ご注意ください。

事業計画

◆システム導入後の住宅について

2 エネルギー算出根拠 3 断熱改修の仕様

◆補助事業にかかる費用について

4 費用総括表 6 入力完了

PDF出力

7 PDF作成\_補助事業申込書 8 PDF作成\_実施計画書 9 PDF作成\_費用総括表

10 補助事業申込書

管理情報	申込No.	JU-11[*****]
	申込日	平成 23 年 5 月 9 日
	補助事業対象年度	23
	募集区分	1
	承認ステータス	仮登録
	特記事項	

### 0 事業概要 編集

▶登録済の事業概要を編集することができます。編集方法は入力時と同様です。

**!! 注意 !!**

事業概要の特定の項目を修正すると、既に入力・保存している事業計画の情報がクリアされます。事業計画の入力を行う前に、事業概要の以下の項目に誤りがないかを十分ご確認ください。

[変更すると事業計画の保存情報がクリアされる項目]

- システム区分
- 工事区分
- モデル区分
- システムの組合せ (付加価値機器)
- 地域区分
- 住宅の延床面積

▼注意表示

注意  
工事情報を変更した場合、費用総括以外の情報は再入力となります。

この状態で登録しますが、よろしいですか。

## 1 申込者 追加

▶ 申込者の追加ができます。連名で申込む場合に追加してください。

## 2 エネルギー算出根拠

詳細 P.39

▶ 「実施計画書」作成のためのエネルギー算出根拠について、入力します。

## 3 断熱改修の仕様

詳細 P.45

▶ 「実施計画書」作成のための断熱改修の仕様について、入力します。  
※ P.30 **5-3** で [A〇〇] を選択した場合は、表示されません。

## 4 費用総括表

詳細 P.47

▶ 「費用総括表」作成のための各項目を入力します。

## 5 取り下げ

▶ 入力済の事業概要・事業計画を破棄し、申込みを取り下げます。  
※ 取り下げた情報の編集はできなくなります。(閲覧はできます。)  
※ 申込みをする予定のない情報は必ず「取り下げ」をしてください。

## 6 入力完了

▶ 事業概要、事業計画の登録内容を確定します。  
※ 「入力完了」すると、**0 5 6** が表示されなくなり、入力内容の編集ができなくなります。お気をつけください。

▼入力完了後の「補助事業申込書 詳細」ページ  
(「事業概要 編集」「入力完了」「取り下げ」が表示されません)

## 7 PDF作成：補助事業申込書

## 8 PDF作成：実施計画書

## 9 PDF作成：費用総括表

詳細 P.52

▶ それぞれ「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDF作成と出力ができます。

## 10 補助事業申込書

▶ 補助事業申込書の出力時に印字される情報を確認できます。

〔管理情報〕

- 申込No. : 基本情報の登録完了時に自動的に付される補助事業を管理する番号です。
- 申込日 : 入力された申込日です。
- 補助事業対象年度 : 本事業は単年度事業につき、「23」となります。
- 募集次区分 : 一次公募の場合「1」、二次公募の場合「2」となります。
- 承認ステータス : 当該申込における現在の審査過程の状況を示します。
- 特記事項 : SIIが使用します。(入力できません。)

## 入力-エネルギー算出根拠①

### sii 住宅・建築物高効率エネルギーシステム 導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム 住宅\_補助事業申込書-作成 住宅\_補助事業申込書-検索 住宅\_事前相談票-作成 住宅\_事前相談票-検索

エネルギー算出根拠  
編集

戻る

保存する

10

1

直近一年間のエネルギー使用量実績

No	月	電気 (kwh)	--なし-- ▼	灯油 (L)	上水道 (m3)	発電量 (kwh)	売電量 (kwh)	その他 ( )
1	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
2	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
3	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
4	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
5	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
6	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
7	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
8	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
9	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
10	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
11	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		
12	--なし-- 月分	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		検針月日( / )	検針月日( / )		検針月日( / )	期間( ~ 日)		

※ ガスについては、都市ガスかLPG(プロパンガス)のどちらか該当する項目を選択ください

※ LPGのカッコ内は、検針票、領収書等に記載されている使用量の単位を選択ください

※ 上水道使用量が2ヶ月毎の検針の場合は、検針票、領収書等に記載されている2ヶ月合計の数値を入力してください  
(例)4~5月の使用量は5月欄に合計値を入力

2

一次消費エネルギー量実績の算出

使用量実績値を使用する ▼

算出

全体の一次消費エネルギー量の計算

使用量実績	換算値	エネルギー消費量
電気 - kWh × 9.76	MJ/kWh = ( )	(MJ)
都市ガス - m <sup>3</sup> × <input type="text"/>	MJ/m <sup>3</sup> = ( )	(MJ)
LPG - kg × 50	MJ/kg = ( )	(MJ)
灯油 - L × 37	MJ/L = ( )	(MJ)

※LPGの単位がm3の場合はkg換算値(1m3=1.964kg 小数点第三位まで)となります

( ) + ( ) + ( ) + ( ) = ( ) (MJ)

戻る

保存する

10



**1 申込対象となる住宅における直近1年間のエネルギー使用量について、各項目を入力・選択してください。**

- ※ 電気・ガス (LPG含む) の使用量は、毎月の検針票、領収書等に記載されている数値を入力してください。
- ※ 電気の時間帯別電灯契約等をしている方は、毎月の使用量の合計を入力してください。
- ※ ガスについては、都市ガスかLPG (プロパンガス) のどちらか該当する項目を選択してください。  
LPGの場合は、検針票、領収書等に記載されている使用量の単位を選択してください。
- ※ 上水道使用量が2ヶ月ごとの検針の場合は、検針票、領収書等に記載されている2ヶ月合計の数値を入力してください。  
例) 4~5月分の使用量は5月欄に合計値を入力
- ※ 太陽光発電設備、家庭用コジェネレーション設備 (エコウィル) 等の発電設備を設置している方は、発電量 (モニター数値) を入力してください。(上段に発電量、下段に発電量の計測期間を入力してください。)
- ※ 太陽光発電設備を設置している方は電力会社への売電量 (検針票の数値) も入力してください。
- ※ 灯油、その他 (ペレットや重油など) を使用している方は、月毎の購入量を入力してください。
- ※ 電気・ガス (LPG含む) については、使用量および期間 (日にち単位) のわかる直近1年間の証憑 (検針票など) の写しを添付してください。(A4用紙に貼り付けてコピーをとってください。)

**2 申込対象となる住宅の一次消費エネルギー量実績値の算出してください。**

- ▶ **算出** をクリックすると、**1** で入力されたエネルギー使用量実績から自動計算し、計算結果が表示されます。また、以降の入力欄が表示されます。(⇒P.41)
- ※ 都市ガスを利用している場合は、換算値を入力してください。  
換算値は当該地区のガス会社に照会、確認してください。(一部、公募要領にも記載)
- ※ LPGの単位が㎡の場合はkg換算値 (1㎡=1.964kg 小数点第三位まで) となります。
- ※ 中古住宅など、エネルギーの使用量実績がない場合は、別途ご相談ください。

**選択する定型システムのモデル区分によって、3 ~ 6 の設備のエネルギー計算が不要な場合があります。下表に従って、該当する設備についてエネルギー計算を行ってください。**

定型システムのモデル区分	A4	A10	A14	A15	D1	D2	D3	D4
<b>3</b> 断熱改修によるエネルギー計算	×	×	×	×	○	○	○	○
<b>4</b> 暖房のエネルギー計算	○	○	○	○	×	○	○	×
<b>5</b> 冷房のエネルギー計算	○	○	○	○	×	○	○	×
<b>6</b> 給湯のエネルギー計算	○	○	○	○	×	×	○	○
<b>7</b> 照明のエネルギー計算 ※新規システムの場合のみ	×	×	×	×	×	×	×	×
<b>8</b> その他のエネルギー計算 ※新規システムの場合のみ	×	×	×	×	×	×	×	×

○=エネルギー計算が必要な設備  
×=エネルギー計算が不要な設備

## 入力-エネルギー算出根拠②

sii 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム | 住宅\_補助事業申込書-作成 | 住宅\_補助事業申込書-検索 | 住宅\_事前相談票-作成 | 住宅\_事前相談票 検索

---

1

10

1-1 過去のエネルギー-消費実績の算出

年	月	電気 (kwh)	灯油 (L)	上水道 (m <sup>3</sup> )	発電量 (kwh)	売電量 (kwh)	その他
1	1 月分	100.00					
2	2 月分	100.00					

---

2

2-1 一次消費エネルギー-算出根拠の算出

使用量実数値と使用する [ ]

使用量実数	換算値	エネルギー消費量
電気 1,200.00 kWh × 9.78 MJ/kWh = (a) 11,712 MJ		
都市ガス 50 m <sup>3</sup> × 33 MJ/m <sup>3</sup> = (b) 1,650 MJ		
LPG 50 × 50 MJ/kg = (c) 2,500 MJ		
灯油 22 × 37 MJ/L = (d) 814 MJ		

※LPGの単位がm<sup>3</sup>の場合はkg換算値(1m<sup>3</sup>=1.964kg)を小数第3位以下とします

(a) 11,712 + (b) + (c) + (d) = (e) 11,712 MJ

---

3

3-1 暖冷房の消費エネルギー-量 (MJ/年・世帯) の算出

全体の一次消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × (暖房用割合 + 冷房用割合) × 100

(f) 11,712 × 35.5 + 1.4 × 100 = (g) 4,322 MJ/年・世帯

3-2 暖房改善エネルギー-削減量の算出

3-3 暖冷房エネルギー-削減率の算出

暖冷房の消費エネルギー削減量(MJ/年・世帯) ÷ 暖冷房の消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × 100

(g) 4,322 ÷ 11,712 × 100 = (h) 36.9%

---

4

4-1 暖冷房の消費エネルギー-量 (MJ/年・世帯) の算出

全体の一次消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × 暖房用割合(%) + 100

(f) 11,712 × 35.5 + 1.4 × 100 = (i) 4,158 MJ/年・世帯

4-2 今回導入する機器の効率の算出

暖房の消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × (1 - 新熱効率によるエネルギー削減率%) + 100

(i) 4,158 × (1 - (h) 36.9%) + 100 = (j) 2,654 MJ/年・世帯

4-3 暖房機器設置の算出

No	居室グループ	居室 (全居室を記入)	床面積 (m <sup>2</sup> )	機器種別	補助対象設備設置箇所	既存機器名称	メーカー名	機種名 (型番)	既存機器効率 (年)	使用台数 (台)	その他 (性能にこだわりの情報)
1	---			---	<input type="checkbox"/>						
2	---			---	<input type="checkbox"/>						
3	---			---	<input type="checkbox"/>						
4	---			---	<input type="checkbox"/>						
5	---			---	<input type="checkbox"/>						
6	---			---	<input type="checkbox"/>						
7	---			---	<input type="checkbox"/>						
8	---			---	<input type="checkbox"/>						

※ 補助対象機器を設置・購入した箇所の既存機器のみ、補助対象設備設置箇所をチェックして、効率を入力してください。  
(補助対象機器を設置・購入していない既存機器については、チェック及び効率の入力は行わないでください。)

4-4 暖房エネルギー-削減量の算出

---

---

5

5-1 冷房の消費エネルギー-量 (MJ/年・世帯) の算出

全体の一次消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × 冷房用割合(%) + 100

(f) 11,712 × 1.4 + 100 = (k) 164 MJ/年・世帯

5-2 今回導入する機器の効率の算出

冷房の消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × (1 - 新熱効率によるエネルギー削減率%) + 100

(k) 164 × (1 - (h) 36.9%) + 100 = (l) 154 MJ/年・世帯

5-3 暖冷房機器設置の算出

No	居室グループ	居室 (全居室を記入)	床面積 (m <sup>2</sup> )	既存機器名称	メーカー名	機種名 (型番)	使用台数 (年)	台数 (台)	その他 (性能にこだわりの情報)
1	---								
2	---								
3	---								
4	---								
5	---								
6	---								
7	---								
8	---								

---

8

8-1 その他のエネルギー-計算

その他で補助対象申請がある

その他消費エネルギー量(結果) = [ ] MJ/年・世帯

その他エネルギー削減量(結果) = (j) [ ] MJ/年・世帯

※エネルギー削減額は、別途申込書と同欄にて提出してください。

---

9

9-1 申請住宅(全体)

申請住宅の削減率、削減量の算出

【申請住宅の(MJ/年・世帯)エネルギー削減量の算出】

(A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) = (C) MJ/年・世帯

【申請住宅の改修部のエネルギー削減率の算出】

(g) 4,322 + (j) 2,178 + (説明) + (その他) = (a) MJ/年・世帯

(C) + (a) × 100 = (b) %

戻る | 保存する | 10

### 3 申込対象となる住宅の断熱改修のエネルギー計算について、入力・選択してください。

#### 3-1 暖冷房の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

▶ 入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

#### 3-2 断熱改修のエネルギー計算方法を選択

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [計算式で計算する]を選択▶

▶ 削減率について、項目を選択すると入力欄が変わります。

◀ [同じ削減率で計算できる]を選択▶

▶ みなし削減率表から該当する断熱改修のエネルギー削減率を(ケ)に入力してください。

▶  をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、断熱改修エネルギー削減量が表示されます。

◀ [居室毎もしくは階毎に計算する必要がある]を選択▶

▶ 計算根拠を入力し、計算結果を入力してください。

◀ [計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添]を選択▶

▶ 計算結果の数字を(A)に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

みなし削減率表：公募要領 P.64～65

\* 新規システムの場合は、別途計算した数値を(A)に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

#### 3-3 断熱改修エネルギー削減率の算出

▶  をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

### 4 申込対象となる住宅の暖房のエネルギー計算について、入力・選択してください。

#### 4-1 暖房の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

▶ 入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

#### 4-2 導入する暖房機器について選択し、各項目を入力

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [単一の機器で全館もしくは全居室暖房する場合]を選択▶

▶ 全ての居室について入力してください。

▶ 設置する機器については1か所入力し、その機器で暖房する居室の「補助対象機器で暖房する」をチェックしてください。

◀ [複数の機器で暖房する場合]を選択▶

▶ 全ての居室について入力してください。

▶ 設置する機器については、設置する居室ごとに入力してください。

▼入力が必要な機器の性能

設置する機器	暖房COP	暖房効率	APF
ヒートポンプ	○	○	×
ガス・石油	×	○	×
エアコン	○	○	○

※ 同一居室に複数の暖房を設置する場合、複数の入力欄で同一の居室グループを選択して入力してください。(効率が悪い機器を採用して消費エネルギーの計算を行います。)

※ 機器がヒートポンプ式の場合、効率を右式で算出してください。(効率=暖房COP×3,600÷9,760)

#### 4-3 既存の暖房機器について、各項目を入力・選択

▶ 全ての居室について入力してください。

※ 同一居室に複数の暖房を設置する場合、複数の入力欄で同一の居室グループを選択して入力してください。(効率が悪い機器を採用して消費エネルギーの計算を行います。)

※ 補助対象機器を設置・導入した箇所の既存機器のみ、「補助対象設備設置箇所」にチェックをして、効率を入力してください。(補助対象機器を設置・導入していない既存機器については、チェック及び効率の入力は行わないでください。)

※ 入力欄が足りない場合は、 をクリックしてください。

#### 4-4 該当するものを選択し、暖房エネルギー削減量の計算結果を入力

▶ 項目の選択によって、入力欄が変わります。

◀ [計算式から算出する]を選択▶

▶  をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

◀ [計算ソフト等で算出し、計算根拠を別添]を選択▶

▶ 計算結果の数字を(B)に入力し、計算根拠は別途申込書と同時に提出してください。

\* 新規システムの場合は、別途計算した数値を(B)に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

### 入力-エネルギー算出根拠③

sii 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ログアウト

ホーム | 住宅\_補助事業申込書\_作成 | 住宅\_補助事業申込書\_検索 | 住宅\_事前相談票\_作成 | 住宅\_事前相談票\_検索

戻る
保存する **10**

No	月	電気 (kwh)	灯油 (L)	上水道 (m3)	売電量 (kwh)	売電量 (kwh)	その他 ( )
1	1 月分	100.00 統計月日( ) / ( )					
2	2 月分	100.00 統計月日( ) / ( )					
3	3 月分	100.00 統計月日( ) / ( )					
4	4 月分	100.00 統計月日( ) / ( )					

**5** 冷暖のエネルギー計算

全体の一次消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × 冷暖用割合(%) + 100  
 (a) 11,712 × 1.4 + 100 = (c) 164 MJ/年・世帯

冷暖の消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × (1 - 新熱効率によるエネルギー削減率% + 100)  
 (a) 164 × (1 - (d) 0.0 + 100) = (c) 164 MJ/年・世帯

---なし---

No	居室グループ	居室 (全居室で記入)	床面積 (㎡)	既存機器名称	メーカー名	機種名 (型番)	使用年数 (年)	台数 (台)	その他 性能にかかわる情報
1	---なし---								
2	---なし---								
3	---なし---								
4	---なし---								
5	---なし---								
6	---なし---								
7	---なし---								
8	---なし---								

---なし---

**6** 給湯のエネルギー計算

全体の一次消費エネルギー量(MJ/年・世帯) × 給湯用割合(%) + 100  
 (a) 11,712 × 18.6 + 100 = (d) 2,178 MJ/年・世帯

No	メーカー名	機種名 (型式)	機器種類 (ガス・石油・給湯効率)	電気: APF 以上	APF3.8 以上	台数 (台)
1	---	---	---	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	---	---	---	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	---	---	---	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	---	---	---	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	---	---	---	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

---なし---

No	機器種別	メーカー名	機種名 (型番)	使用年数 (年)	台数 (台)	その他 性能にかかわる情報
1	---	---	---			
2	---	---	---			
3	---	---	---			
4	---	---	---			
5	---	---	---			

---なし---

**6-2** 今回導入する機器 補給対象とするもの

---なし---

**6-3** 既存給湯機器の 詳細

---なし---

**6-4** 給湯エネルギー削減量の算出

1- 導入する機器のエネルギー係数 × 既存の機器のエネルギー係数  
 1- = = (f) 1

【給湯エネルギー削減率(C)の算出】

給湯の消費エネルギー量 × 給湯エネルギー削減率  
 (a) 2,178 × (f) = (d) MJ/年・世帯

**7** 照明のエネルギー計算

照明補給対象有無 照明が補助対象とする

照明エネルギー削減量の算出  
 照明消費エネルギー量(結果) = MJ/年・世帯  
 照明エネルギー削減削減量(結果) = (g) MJ/年・世帯

※エネルギー計算根拠は、別途申込書と同様に提出してください。

**8** その他のエネルギー計算

その他で補助対象申請がある

その他消費エネルギー量(結果) = MJ/年・世帯  
 その他エネルギー削減削減量(結果) = (h) MJ/年・世帯

※エネルギー計算根拠は、別途申込書と同様に提出してください。

**9** 申請住宅(全体)

---なし---

【申請住宅の(MJ/年・世帯)エネルギー削減量の算出】

(A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) = (g) MJ/年・世帯

【申請住宅の改修部のエネルギー削減率の算出】

(a) 4,322 + (d) 2,178 + (照明) + (その他) = (g) MJ/年・世帯

(G) ÷ (g) × 100 = (h) %

戻る
保存する **10**

**5 申込対象となる住宅の冷房のエネルギー計算について、入力・選択してください。**

5-1

4-1 4-2 と同様に算出してください。

5-2

5-3

既存の冷房機器について、各項目を入力・選択

- ※ 全ての居室について入力してください。(比較効率が定数であるため、暖房に比べ簡潔な内容になります。)
- ※ 同一居室に複数の暖房を設置する場合、複数の入力欄で同一の居室グループを選択し、入力してください。
- ※ 入力欄が足りない場合は、**入力欄を追加** をクリックしてください。

5-4

4-4 と同様に算出

**6 申込対象となる住宅の給湯のエネルギー計算について、入力・選択してください。**

6-1

給湯の消費エネルギー量 (MJ/年・世帯) の算出

▶ 入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

6-2

今回導入する給湯機器について、種類・性能・台数を入力

※ 複数台導入する場合は、機器ごとに入力してください。  
(効率が悪い機器が採用されます。)

※ CO2冷媒HP給湯のAPFが3.8以上の場合は、  
APF3.7と入力し『APF3.8以上』をチェックしてください。

▼入力が必要な機器の性能

設置する機器	給湯効率	APF
ヒートポンプ	×	○
ガス・石油	○	×

6-3

既存の給湯機器について、各項目を入力・選択

- ※ メーカー、機種名もわかる範囲で入力してください。
- ※ 入力欄が足りない場合は、**入力欄を追加** をクリックしてください。

6-4

給湯エネルギー削減量を算出 (入力)

▶ **算出** をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

**7 申込対象となる住宅の照明のエネルギー計算について、入力してください。**

\* 新規システムの場合のみ。別途計算したエネルギー削減量を (E) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

※ 消費エネルギーは、 $\frac{\text{「全体の一次消費エネルギー量」} \times \text{「照明の用途割合 (\%)」}}{100}$  で算出してください。

**8 申込対象となる住宅のその他のエネルギー計算について、入力してください。**

\* 新規システムの場合のみ。別途計算したエネルギー削減量を (F) に入力、根拠は別途申込書と同時に提出

※ 消費エネルギーは、 $\frac{\text{「全体の一次消費エネルギー量」} \times \text{「その他の機器の用途割合 (\%)」}}{100}$  で算出してください。

**9 申請住宅の消費エネルギー量・エネルギー削減量・エネルギー削減率を算出してください。**

▶ **算出** をクリックすると、入力済の内容から自動計算され、計算結果が表示されます。

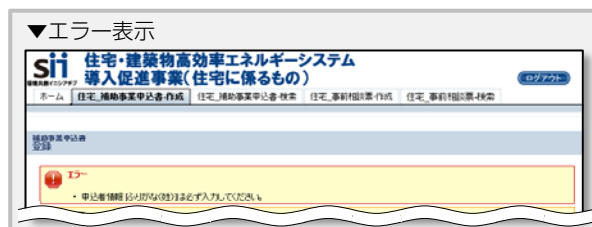
※ 住宅のエネルギー削減率が20%未満の場合、申込みできません。

**10 すべての項目への入力が終了したら、クリックし、入力内容を保存します。**

▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

※ **戻る** をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正後に、再度 **保存する** をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



**以上で、エネルギー算出根拠の入力は完了です。**

## 入力-断熱改修の仕様

### sii 住宅・建築物高効率エネルギーシステム 導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム 住宅\_補助事業申込書-作成 住宅\_補助事業申込書-検索 住宅\_事前相談票-作成 住宅\_事前相談票-検索

断熱改修の仕様  
編集

戻る

保存する

2

#### 1 断熱改修の仕様

1-1

断熱仕様

No	部位	断熱材の種類	厚さ (単位mm)	次世代省エネ基準 への適合確認	ノンフロ材の確認
1	--なし--			--なし--	--なし--
2	--なし--			--なし--	--なし--
3	--なし--			--なし--	--なし--
4	--なし--			--なし--	--なし--
5	--なし--			--なし--	--なし--
6	--なし--			--なし--	--なし--
7	--なし--			--なし--	--なし--
8	--なし--			--なし--	--なし--

入力欄を追加

※ フロン材を使用した場合、申込みできません

1-2

開口部の  
断熱・気密仕様

No	部位	種類	構造又は熱貫流率	次世代省エネ基準 への適合確認
1	--なし--			--なし--
2	--なし--			--なし--
3	--なし--			--なし--
4	--なし--			--なし--
5	--なし--			--なし--
6	--なし--			--なし--
7	--なし--			--なし--

入力欄を追加

1-3

開口部の  
日射侵入防止装置

No	部位	ガラスの日射侵入率	措置
1	--なし--		
2	--なし--		
3	--なし--		

入力欄を追加

戻る

保存する

2

## 1 断熱改修の仕様について、入力・選択してください。

### 1-1 導入住宅の断熱仕様について、各項目を入力・選択

- ※ 「断熱材の種類」「厚さ(単位mm)」は仕様書(カタログ)と整合性がとれるよう、詳しく入力してください。  
例) グラスウール16K 厚150 など
- ※ 「次世代省エネ基準への適合確認」は、次世代省エネ基準以上であることを確認してから [○] を選択してください。  
また、仕様書(カタログ)を添付し、仕様書(カタログ)のどこに記載しているか分かるように該当部分にマーカーや付箋を貼るなどしてください。
- ※ 「ノンフロン材の確認」は、ノンフロン材であることを確認してから [○] を選択してください。  
また、仕様書(カタログ)はノンフロン材であることがわかる部分を添付してください。  
(フロン材を含む場合は、申込対象になりません。)

### 1-3 導入住宅の開口部の断熱・気密仕様について、各項目を入力・選択

- ※ 必ず、仕様書(カタログ)の写しを添付してください。
- ※ 「次世代省エネ基準への適合確認」は次世代省エネ基準以上であることを確認してから [○] を選択してください。

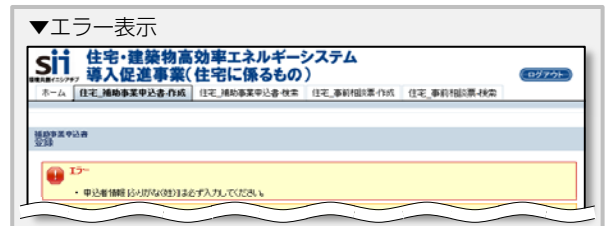
### 1-4 導入住宅の開口部の日射侵入防止措置について、各項目を入力・選択

- ※ 「措置」は仕様内訳、付属部材名、ひさし、軒 などの仕様を入力してください。

## 2 すべての項目への入力が終了したら、クリックし、入力内容を保存します。

- ▶ 保存後に「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。
- ※  をクリックすると、入力内容を保存せずに「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正後に、再度  をクリックすると、保存され「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。



以上で、断熱改修の仕様の入力は完了です。

# 登録方法 費用総括表



## 費用総括表 編集ページ

「補助事業申込書 詳細」ページで [費用総括表](#) をクリックすると、「費用総括表 編集」ページに進みます。

▼ 「住宅\_補助事業申込書-作成」タブ：「費用総括表 編集」ページ（導入しない設備の項目は表示されません。）

**si 住宅・建築物高効率エネルギーシステム 導入促進事業(住宅に係るもの)** ログアウト

ホーム 住宅\_補助事業申込書-作成 住宅\_補助事業申込書-検索 住宅\_事前相談票-作成 住宅\_事前相談票-検索

費用総括表 編集

1 戻る

2 空調設備 3 給湯設備 4 省エネナビ 5 省エネ換気 (省エネ換気(同種機械)) 6 照明 7 開口部 (開口部の次世代基準) 8 断熱部 (断熱部の次世代基準) 9 その他

※ 補助対象設備ごとに費用を入力すると、総括表に反映されます  
※ 追加的節電対策の費用は、『その他』に入力してください

10 費用総括表

システムを構成する設備	補助対象の合計金額		摘要
空調設備	計	円	
給湯設備	計	円	
省エネナビ	計	円	
照明設備	計	円	
その他の	計	円	
小計(A)		円	
断熱強化仕様に係る費用(新築・増築及び改築のみ)			
開口部(ガラス・サッシ)	計	円	円…①(①と②の差額が補助対象額)
断熱部	計	円	円…③(③と④の差額が補助対象額)
断熱強化使用	計	円	円…③(③と④の差額が補助対象額)
断熱強化使用	計	円	円…④
小計(B=差額の合計)		円	注)開口部及び断熱部は、次世代エネルギー基準仕様の差額が補助対象
断熱改修に係る費用(既築のみ)	計	円	
小計(C)		円	
換気設備	計	円	円…⑤(⑤と⑥の差額が補助対象額)
省エネ換気	計	円	円…⑥
通常の同種機械換気	計	円	注)換気設備は、通常の機械換気との差額が補助対象
小計(D=差額)		円	
合計(=A+B+C+D)		円	
消費税		円	
合計(税込)(E)		円	
補助金交付予定額(F=E/3)		0 円	

該当する設備について、全て入力を行ってください。

補助対象費用の範囲については「様式及び作成要領」の費用総括表作成要領を必ず参照してください。

1 戻る

▶ 「補助事業申込書 詳細」ページに戻ります。

2 空調設備

▶ 空調設備の費用明細を入力するページに進みます。

3 給湯設備

▶ 給湯設備の費用明細を入力するページに進みます。

4 省エネナビ

▶ 省エネナビの費用明細を入力するページに進みます。

5 省エネ換気 / 省エネ換気 (同種機械)

▶ 省エネ換気 / 省エネ換気 (同種機械) の費用明細を入力するページに進みます。

※通常の同種機械換気との差額が補助対象になります。

6 照明

▶ 照明の費用明細を入力するページに進みます。

7 開口部 / 開口部 (次世代基準)

▶ 開口部・開口部 (次世代基準) の費用明細を入力するページに進みます。

※次世代基準エネルギー仕様との差額が補助対象になります。

8 断熱部 / 断熱部 (次世代基準)

▶ 断熱部 / 断熱部 (次世代基準) の費用明細を入力するページに進みます。

※次世代基準エネルギー仕様との差額が補助対象になります。

9 その他

▶ その他の費目の費用明細を入力するページに進みます。

※ 新規システムや追加的節電対策 (電球形LEDランプ) の費用もこちらで計上を行ってください。

10 費用総括表

▶ 2～9 で入力した内容を確認できます。

## 入力-費用明細

※それぞれの設備ごとに編集ページがあります。  
(このイメージ画像は「空調設備」の編集ページです。)

1-1		設備費
費目	品名	型式・仕様
設備費 (材料費)		
追加		

1-2		工事費
費目	工事名・作業内容	数量
設備工事費		
追加		
電気工事費		
追加		
その他工事費		
追加		

2-1		設備費
費目	品名	型式・仕様
設備費 (材料費)		
追加		

2-2		工事費
費目	工事名・作業内容	数量
設備工事費		
追加		
電気工事費		
追加		
諸経費等		
追加		

### ◆ 費用明細作成上の注意

- ※ 補助対象費用と補助対象外費用の合計が、別途見積書（写）と相関がとれるようにしてください。
- ※ 補助対象工事については、作業レベルまで記載し工数（人工等）、単価を明確にしてください。
- ※ 「標準価格・オープン価格等」は「標準価格」「オープン価格」を入力してください。
- ※ 1人工＝作業員1名が1日間にかかる作業量とします。
- ※ 床暖房の仕上げ材等は補助対象外です。
- ※ 給水配管、給湯配管、風呂追焚き配管の既存管の延長や取り替えについては補助対象外です。
- ※ 分電盤の取替、一次幹線の張替工事等は補助対象外です。
- ※ 諸経費、設計費、送料、資材運搬費、足場設置費、現地交通費、撤去費、廃材処理費、管理費、印刷代等は補助対象外です。

**1 設備の導入にかかる、補助対象となる費用について、入力してください。**

- ※ (数量×単価)金額は、小数点以下切り捨てになります。  
調整過程で見積書の金額と数円ずれる場合、「調整金額」を一行入れて、全体の金額が一致するように調整してください。
- ※ 補助対象となる費用の範囲については、(別紙)様式及び作成要領をご確認ください。

**1-1** 本体、材料等、補助対象となる設備費・材料費について各項目を入力

**1-2** 補助対象設備の設置に必要な工事費のうち、補助対象となるものについて各項目を入力

**2 設備の導入にかかる、補助対象とならない費用について、入力してください。**

- ※ (数量×単価)金額は、小数点以下切り捨てになります。  
調整過程で見積書の金額と数円ずれる場合、「調整金額」を一行入れて、全体の金額が一致するように調整してください。
- ※ 補助対象となる費用の範囲については、(別紙)様式及び作成要領をご確認ください。

**2-1** 本体、材料等、補助対象とならない設備費・材料費について各項目を入力

**2-2** 補助対象設備の設置に必要な工事費のうち、補助対象とならないものについて各項目を入力

**3 すべての項目への入力が終了したら、クリックし、入力内容を保存します。**

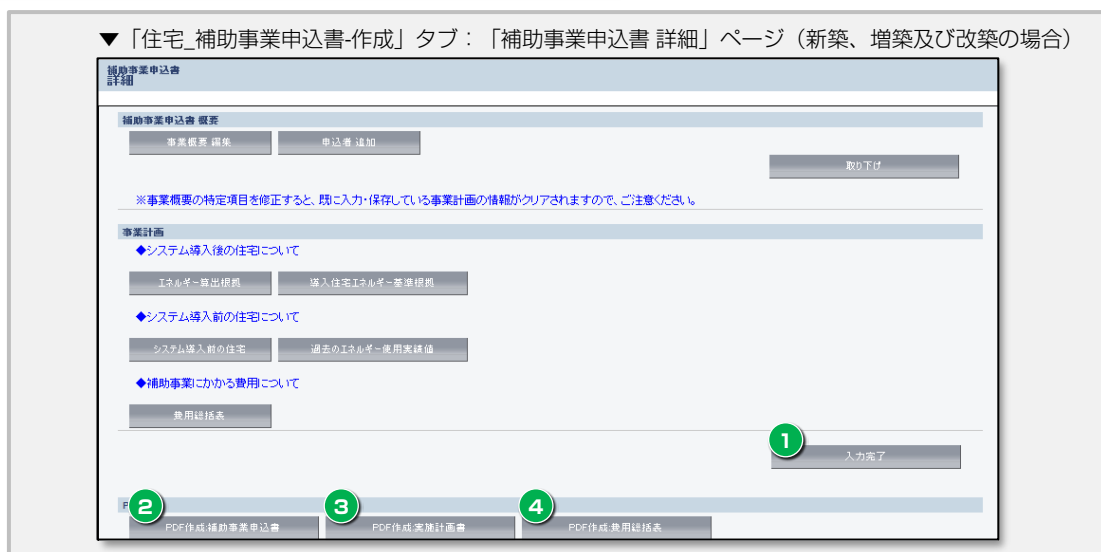
- ▶ 保存後に「費用総括表 編集」ページに戻ります。

※ その他の費目 (⇒P.48 ⑨) の入力ページには  
「追加節電項目」のチェック欄があります。  
追加的節電対策に係る費用については、  
「追加節電項目」をチェックしてください。  
(チェックした項目は、費用対効果から除外されます)



**入力を終わったら**

## PDFの作成・出力



### 1 入力完了

事業概要、事業計画の全ての入力が完了したら、①をクリックし入力内容を確認します。  
※「入力完了」すると、入力内容の編集はできません。お気をつけください。



### 2 PDF作成

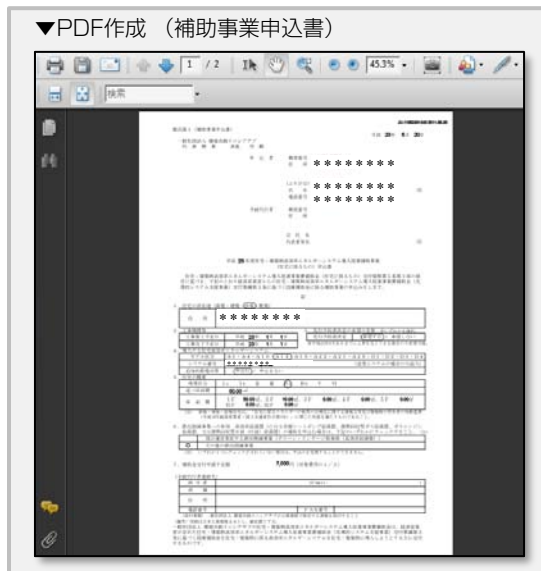
②～④をクリックすると、それぞれ「補助事業申込書」「実施計画書」「費用総括表」のPDFファイルを作成します。

〔作成時の注意点〕

※ 申込書作成機能上で入力された情報はSIIのデータベースに登録され、審査過程で活用されることがあります。

申込書類に記載された内容とポータル上で入力した情報に相違がないことを必ず確認してください。

①の前に②を行うと、その時点の情報が反映されたPDFファイルが表示され、イメージの確認ができます。  
また、そのファイルには(仮)と表示され、申込みに使用することはできません。



### 3 出力

②で作成したPDFファイルを出力します。出力方法はお使いのPCにより異なります。

**出力した申込書類は、公募要領をご参照のうえ、郵送にてご提出ください。**

## 登録された申込の検索

「住宅\_補助事業申込書-検索」タブで登録中・登録済の申込を呼び出し、入力の再開・編集ができます。  
また、検索項目を使用し、対象を絞って呼び出すことができます。

※検索できるのは、当該事業者の申込のみです。

▼ 「住宅\_補助事業申込書-検索」タブ

検索条件

検索項目

1 申込No.

2 補助対象年度

3 募集次区分

4 システム区分

5 工事区分

6 モデル区分

7 定型システム番号

8 新規システム番号

9 検索実行

10 検索結果

No	操作	承認ステータス	申込No.	申込者姓	申込者名	補助対象年度	募集次区分	システム区分	工事区分	モデル区分	定型システム番号	新規システム番号
1	<a href="#">[詳細]</a>	仮登録	JU-110524****	****	****	23	1	定型システム	新築	A1	001-A1-新・増改築	
2	<a href="#">[詳細]</a>	仮登録	JU-110524****	****	****	23	1	新規システム	既築	D2		001-A1****
3	<a href="#">[詳細]</a>	審査中	JU-110523****	****	****	23	1	定型システム	既築	D1	030-D1-既築	
4	<a href="#">[詳細]</a>	仮登録	JU-110523****	****	****	23	1	定型システム	新築	A1	001-A1-新・増改築	
5	<a href="#">[詳細]</a>	仮登録	JU-110523****	****	****	23	1	定型システム	新築	A1	001-A1-新・増改築	
6	<a href="#">[詳細]</a>	仮登録	JU-110523****	****	****	23	1	定型システム	新築	A1	001-A1-新・増改築	

### ◆検索項目（複数の項目で検索できます）

- 1 申込No.  
▶ 個別に付与された申込No.で検索します。
- 2 補助対象年度  
▶ 補助対象年度で検索します。
- 3 募集次区分  
▶ 募集年次で検索します。
- 4 システム区分  
▶ 「定型システム」「新規システム」で検索します。該当するものを選択してください。
- 5 工事区分  
▶ 「新築」「増築」「改築」「既築」で検索します。該当するものを選択してください。
- 6 モデル区分  
▶ モデル区分で検索します。該当するものを選択してください。
- 7 定型システム番号  
▶ 定型システム番号で検索します。該当するものを選択してください。
- 8 新規システム番号  
▶ 新規システム番号で検索します。
- 9 検索実行  
▶ クリックすると、1～8に入力した内容をもとに検索を実行します。  
何も入力せずにクリックすると全ての申込が表示されます。

- 10 検索結果  
▶ 9 を実行すると、該当する申込の一覧が表示されます。  
[詳細]をクリックすると、その申込を呼び出します。



# 新規システム事前相談票

〔 一次公募で採択されたシステムについては、  
二次公募において、事前相談する必要はありません 〕



## 申込書作成機能を使った新規システム事前相談の流れ

※新規システムの事前相談や新規システムでの申込の詳細は、公募要領（P.22～26）をご参照ください。

### 1 補助事業ポータルにログインする

詳細 P.4

SIIのホームページでアカウント登録を行ってください。  
登録されたメールアドレスに、ログインに必要なURL、ID、パスワードが送信されます。



### 2 申込書作成機能に入力

詳細 P.57

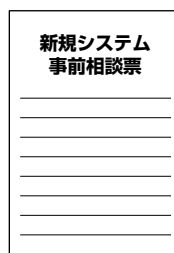
「新規システム事前相談票」の作成に必要な情報を入力します。



### 3 作成した書類を出力

詳細 P.62

2 で入力した内容をもとに、  
「新規システム事前相談票」PDFファイルを作成し、出力します。



### 4 新規システム事前相談票をFAXにて提出

3 で出力した「新規システム事前相談票」をSIIにFAXします。

※FAX以外では受付できません。

入力-新規システム事前相談票①

**sii** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)

ホーム | 住宅\_補助事業申込書-作成 | 住宅\_補助事業申込書-検索 | **住宅\_事前相談票-作成** | 住宅\_事前相談票-検索

住宅\_事前相談票  
登録

確認 **7**

\*は入力必須項目です。

事前相談票

**1**

管理情報

申込日\*

平成  年  月  日 [今日]

**2-1**

郵便番号\*

郵便番号検索

※ハイフン(-)は入力しないでください

**2-2**

都道府県\*

**2-3**

市区町村\*

**2-4**

丁目・番地\*

**2-5**

建物名・部屋番号

**2**

提案者情報

**2-6**

会社名\*

**2-7**

部署名

**2-8**

氏名\*

**2-9**

電話番号\*

※ハイフン(-)は入力しないでください

**2-10**

FAX番号

※ハイフン(-)は入力しないでください

**2-11**

メールアドレス

※携帯電話のメールアドレスは登録しないでください

**3**

提案システム情報

**3-1**

システム名称\*

**3-2**

モデル区分\*

--なし--

**3-3**

システムの種類\*

--なし--

**3-4**

空調

(概要・性能)

**3-5**

給湯

(概要・性能)

**3-6**

その他の設備

(概要・性能)

**3-7**

システム提案要件への適合\*

- 交付要件
- システム構成
- 構成設備の評価
- 機器の性能基準等
- 提案の対象外

**4**

システム導入住宅  
情報

**4-1**

種別\*

新築  増築  改築  既築

**4-2**

地域区分\*

I a  I b  II  III  IV a  IV b  V  VI

**1 事前相談票を作成する年月日を入力してください。**

※ [今日] をクリックすると、入力作業当日の日付が表示されます。

**2 新規システムの提案者について、各項目を入力してください。**

**2-1** 郵便番号を入力【半角/数字】

▶ 入力後に [郵便番号検索] をクリックすると、**2-2** **2-3** **2-4** に住所が表示されます。

※ ハイフン (-) は入力しないでください。

**2-2** ~ **2-4** 表示された住所を確認し、丁目以降を入力

※ 実際の住所と異なる場合は、入力して修正してください。

※ 都・道・府・県まで入力してください。 ×：東京 ○：東京都

※ 丁目以降は、数字とハイフンで入力してください。 ×：1丁目2番3号 ○：1-2-3

**2-5** 建物名・部屋番号がある場合は入力

**2-6** ~ **2-8** 会社名・部署名・担当者の氏名をそれぞれ入力

※ 「株式会社」なども省略せずに入力してください。

※ 部署名がない場合は、**2-7** は入力不要です。

※ **2-8** について、変換できない漢字の場合は、略字もしくはひらがなで入力してください。

**2-9** 電話番号・FAX番号を入力【半角/数字】

**2-10** ※ ハイフン (-) は入力しないでください。

※ 市外局番から入力してください。

**2-11** 業務で使用しているメールアドレスを入力【半角/英数字記号】

※ 携帯電話のメールアドレスは登録しないでください。

**3 提案する新規システムについて、各項目を入力してください。**

参照：公募要領 P.22~26

**3-1** システムの名称を入力

※ 簡潔な名称を提案者が設定してください。

また、提案するシステムが複数ある場合は、付番等で区別しやすい名称を設定してください。

**3-2** システムのモデル区分[ A1 / A27 / D4 など ]を選択

**3-3** システムの種類[ 定型システム内機器の別の組合せ / 上記以外 ]を選択

**3-4** ~ **3-6** 空調設備・給湯機器・その他の設備の概要と性能をそれぞれ入力

**3-7** システム提案要件に適合しているもの全てにチェック

※ すべてに適合しているシステムのみ、申込できます。

入力-新規システム事前相談票②

**住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)**

環境共生イニシアチブ

ホーム | 住宅\_補助事業申込書-作成 | 住宅\_補助事業申込書-検索 | **住宅\_事前相談票-作成** | 住宅\_事前相談票-検索

---

住宅\_事前相談票  
登録

確認 **7**

\*は入力必須項目です。

事前相談票

**1** 管理情報

2-1 郵便番号\*

2-2 都道府県\*

2-3 市区町村\*

3 提案システム情報

3-3 システムの種類\*

3-4 空調  
(概要・性能)

3-5 給湯  
(概要・性能)

3-6 その他の設備  
(概要・性能)

3-7 システム提案要件への適合\*

申込日\* 平成  年  月  日 [今日]

郵便番号検索    
※ハイフン(-)は入力しないでください

都道府県

市区町村

システムの種類\* --なし--

空調  
(概要・性能)

給湯  
(概要・性能)

その他の設備  
(概要・性能)

交付要件

システム構成

構成設備の評価

機器の性能基準等

提案の対象外

---

**4** システム導入住宅  
情報

**5** 申込情報

**6** 申込代表者情報

4-1 種別\*  新築  増築  改築  既築

4-2 地域区分\*  Ia  Ib  II  III  IVa  IVb  V  VI

申込予定人数\*  人

6-1 郵便番号\*    
郵便番号検索    
※ハイフン(-)は入力しないでください

6-2 都道府県\*

6-3 市区町村\*

6-4 丁目・番地\*

6-5 建物名・部屋番号

6-6 氏名\*

6-7 電話番号\*    
※ハイフン(-)は入力しないでください

確認 **7**

Sustainable open Innovation Initiative

**4 提案する新規システムの導入予定住宅について、各項目をチェックしてください。**

**4-1** 住宅の種別をチェック

**4-2** 該当する住宅事業建築主の判断基準による地域区分をチェック  
※区分の詳細は、公募要領の巻末を参照してください。

**5 提案する新規システムで補助事業に申込み予定の人数を入力してください。**

**6 提案する新規システムで補助事業に申込み予定者について、各項目を入力してください。**

※ **5** で「2人」以上を入力した場合は、代表として内1名について入力してください。

**6-1** ～ **6-5** **2-1** ～ **2-5** と同様の入力規則で入力

**6-6** 氏名を入力  
※ 変換できない漢字の場合は、略字もしくはひらがなで入力してください。

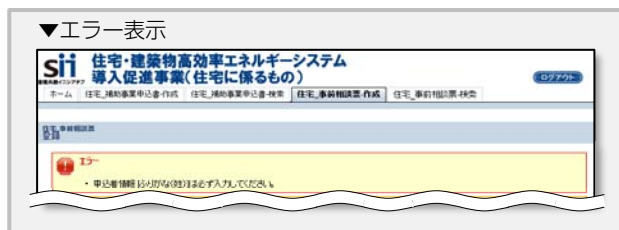
**6-7** 電話番号を入力【半角/数字】  
※ ハイフン (-) は入力しないでください。  
※ 市外局番から入力してください。

**7 すべての項目への入力が終了したら、クリックし、確認画面に進みます。  
確認画面に表示された内容に誤りがなければ、  
保存する をクリックし、登録完了となります。**

登録完了した申込は、  
「住宅\_事前相談票-検索」タブで、  
呼び出せます。(⇒P.63)



入力内容にエラーがあった場合、画面上部にエラーについて表示されます。  
エラーを修正すると、確認画面に進みます。



## 新規システム概要登録後にできること

新規システムの概要の登録が完了すると「新規システム事前相談票」のPDFの作成・出力ができます。

▼「住宅\_事前相談票-作成」タブ：「事前相談票 詳細」ページ

The screenshot shows the '事前相談票 詳細' page with the following elements:

- Navigation tabs: ホーム, 住宅\_補助事業申込書-作成, 住宅\_補助事業申込書-検索, 住宅\_事前相談票-作成, 住宅\_事前相談票-検索
- Buttons: ログアウト
- Progress indicators: 0 編集, 1 入力完了, 2 取り下げ
- PDF出力 section: 3 PDF出力:事前相談票
- Management Information table (4):
 

管理情報	申込日	平成 23 年 5 月 16 日
	新規システム相談番号	JUS-110E ****
	承認ステータス	仮登録
	特記事項	
	郵便番号	104 ****

### ◆各ページについて

#### 0 編集

▶ 登録済の概要の編集ができます。編集方法は入力時と同様です。

#### 1 入力完了

▶ 概要の登録内容を確定します。

※ 「入力完了」すると、0 と 1 が表示されなくなり、入力内容の編集ができなくなります。お気をつけください。

▼入力完了後の「事前相談票 詳細」ページ  
(「編集」「入力完了」「取り下げ」が表示されません)

The screenshot shows the '事前相談票 詳細' page after the '入力完了' status. The '編集' button is no longer visible, and the progress indicator shows '1 入力完了'.

#### 2 取り下げ

▶ 登録済の概要を取り下げます。

※ 「取り下げ」すると、登録内容を戻すことはできません。お気をつけください。

#### 3 PDF出力：事前相談

詳細 P.62

▶ 「新規システム事前相談票」のPDF作成と出力ができます。

#### 4 事前相談票

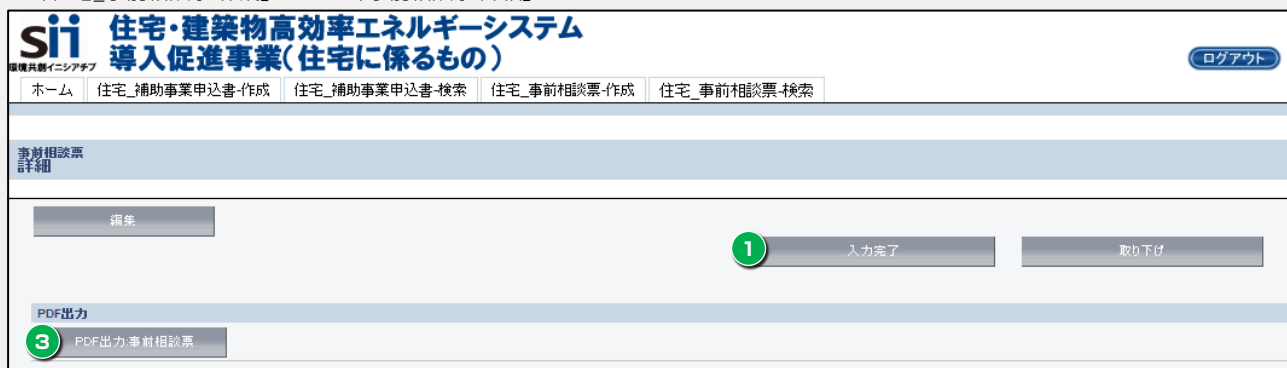
▶ 概要登録後に付与される「新規システム相談番号」などの管理情報を含む、登録済の情報を確認できます。

〔管理情報〕

- 新規システム相談番号 : 概要の登録時に自動的に付される事前相談票を管理する番号です。
- 承認ステータス : 該当する相談票における現在の審査過程の状況を示します。
- 特記事項 : SIIが使用します。(入力できません。)

## PDFの作成・出力

▼「住宅\_事前相談票-作成」タブ：「事前相談票 詳細」ページ



### 1 入力完了

新規システムの概要の入力が完了したら、**1** をクリックし入力内容を確定します。

※ 「入力完了」すると、入力内容の編集はできません。お気をつけください。



### 2 PDF作成

**3** をクリックすると、「新規システム事前相談票」のPDFファイルを作成します。

〔作成時の注意点〕

※ 申込書作成機能上で入力された情報はSIIのデータベースに登録され、審査過程で活用されることがあります。

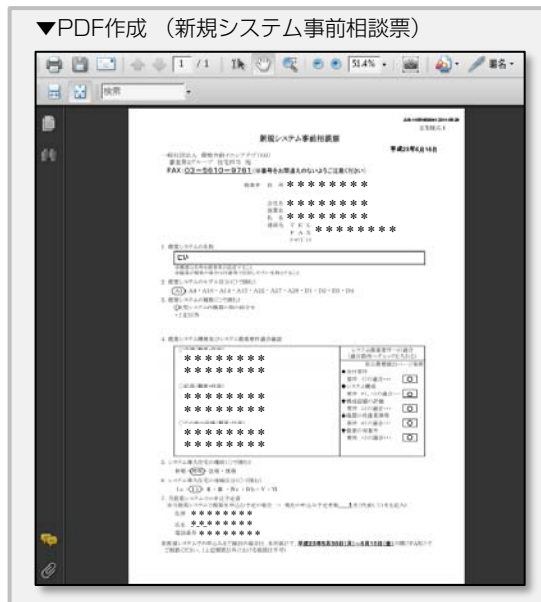
申込書類に記載された内容とポータル上で入力した情報に相違がないことを必ず確認してください。

**1** の前に **2** を行くと、その時点の情報が反映されたPDFファイルが表示され、イメージの確認ができます。また、そのファイルには (仮) と表示され、申込みに使用することはできません。



### 3 出力

**2** で作成したPDFファイルを出力します。出力方法はお使いのPCにより異なります。



出力した新規システム事前相談票は、  
公募要領をご参照のうえ、FAXにてご提出ください。

## 登録された相談票の検索

「住宅\_事前相談票-検索」タブで登録中・登録済の概要を呼び出し、入力の再開・編集ができます。  
また、検索項目を使用し、対象を絞って呼び出すことができます。  
※検索できるのは、当該事業者の申込のみです。

▼「住宅\_事前相談票-検索」タブ

**住宅・建築物高効率エネルギーシステム  
導入促進事業(住宅に係るもの)**

[ログアウト](#)

ホーム
住宅\_補助事業申込書-作成
住宅\_補助事業申込書-検索
住宅\_事前相談票-作成
住宅\_事前相談票-検索

---

事前相談票  
一覧
検索実行 **6**

検索条件

検索項目

**1** 新規システム相談番号

**2** 提案システム名称

**4** 補助対象年度

**3** 提案会社名

**5** 募集次区分

検索実行 **6**

---

**7** 検索結果

No	操作	新規システム相談番号	補助対象年度	募集次区分	提案システム名称	提案会社名
1	<a href="#">[詳細]</a>	JUS-1105160***	23	1	*****	*****
2	<a href="#">[詳細]</a>	JUS-1105140***	23	1	*****	*****

### ◆検索項目（複数の項目で検索できます）

#### ① 新規システム相談番号

▶ 個別に付与された新規システム相談番号で検索します。

#### ② 提案システム名称

▶ 登録した提案システムの名称で検索します。

#### ③ 提案会社名

▶ 新規システムを提案した会社名で検索します。

#### ④ 補助対象年度

▶ 補助対象年度で検索します。

#### ⑤ 募集次区分

▶ 募集次区分で検索します。

#### ⑥ 検索実行

▶ クリックすると、①～⑤に入力した内容をもとに検索を実行します。  
何も入力せずにクリックすると全ての概要が表示されます。

#### ⑦ 検索結果

▶ ⑥を実行すると、該当する概要の一覧が表示されます。  
[\[詳細\]](#)をクリックすると、その相談票を呼び出します。





